

# 富士見市

## 文化芸術事業報告書



富士見市マスコットキャラクター  
「ふわっぴー」

平成27年度版  
富士見市

## 平成27・28年度文化芸術関連事業評価判定基準

総合評価の合計点を評価を記入している欄の数で割った点数から判別  
(例)

目的の達成	参加人数	継続性 発展性	参加者の声	条例 計画
1	2	1	1	記入なし

※合計点4点を評価を記入している欄の数で割った点数  
( $5 \div 4 = 1.25$ ) から判別

### 評価基準

点数	評価
1.0～1.5	A評価
1.6～2.5	B評価
2.6～3.5	C評価
3.6～4.0	D評価

※総合評価がすべて空欄となっている事業については所見等をもとに判断する。

平成27・28年度評価シート評価基準確認票

	1	2	3	4
目的の達成	企画の目的が十分（80%以上）に達成された	企画の目的が概ね（60%以上）達成された	企画の目的があまり（60%未満）達成されなかった	企画の目的がほとんど（20%未満）達成されなかった
参加人数	募集人員の80%以上の参加があった	募集人員の60%以上の参加があった	募集人員の60%未満の参加があった	募集人員の20%未満の参加があった
継続性 発展性	今後3年以上継続	今後2年以上継続	今後1年以上継続	事業の終了
参加者の声	満足・やや満足が80%を超えていた	満足・やや満足が60%を超えていた	満足・やや満足が60%を下回っていた。	満足・やや満足が20%を下回っていた。
条例・計画	4つ以上が達成された	3つ達成された	2つ達成された	1つ達成された

平成29年度評価シート評価基準確認票

評価	基準
A	達成に向け、順調に進捗している。
B	達成に向け、一部課題はあるものの概ね順調に進捗している。
C	課題があるため、実施方法の見直しを検討する必要がある。
D	効果が見込めないため、継続の是非を検討する必要がある。
未実施	荒天等で中止となった事業

事業名	富士見市文化芸術振興職員研修		
事業概要	第1部 講義 講師：平田 オリザ氏 劇作家・演出家（富士見市文化芸術アドバイザー） 第2部 ワークショップ		
計画位置づけ	①文化芸術振興の担い手 （マネージメントやコーディネートを担当する人材）の育成・配置	②行政の文化化（情報の共有・職員の意識の向上）	
対象	全職員（再任用、非常勤嘱託職員を含む。）		
開催日時	平成27年11月9日（月）		
会場	富士見市役所 全員協議会室		
講師・出演者	平田 オリザ氏		
参加費	無料	募集人数	30人
周知方法	その他		

## 【目標】

全体目標	富士見市職員として、文化芸術施策の現状を学び、自治体としてのアイデンティティを内外に発信していくために、また自治体職員としてさらなる素養の向上を図ることを目的とする。			
事業分類	研修			
事業予算	100,000円			
継続性	事業種別	継続年数		
	継続事業	2年目		
	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
	継続実施	継続実施	継続実施	継続実施

所見	市民との協働や情報共有を図るコミュニケーション能力は、市民サービスの向上や多様な地域課題の解決に向かう自治体職員として、重要な資質の一つであることから、「演劇を通じて豊かなコミュニケーション能力を育む」プログラム開発の第一人者である平田オリザ氏に講師を務めていただいた。コミュニケーション・ゲームやテキストを使ったワークショップを取り入れた研修は、とても有意義でありコミュニケーション能力向上にとっても役立つものとなった。				
事業分類	研修	事業決算額	100,000円		
参加人数	31人	前年度参加者	38人		
評価（条例）	主体的に取り組む	心豊かな生活に繋げる	活力ある地域社会の実現		
	○	○	○		
評価（計画）	身近に親しめる文化芸術	それぞれの役割を果たしている（協働）	心豊かな生活と活力あるまちづくり		
	○		○		
総合評価	目的の達成	参加人数	継続性 発展性	参加者の声	条例 計画
	1	1	1	1	1
振興委員会 コメント	コミュニケーション能力の向上が何につながるのか、具体的に提示できれば面白い。				
庁内委員会 コメント	行政の文化化を図る数少ない機会である。				

## 【アンケート自由記入欄など】

・芸術と聞いて、初めは敷居の高いものと思われたが、実際の会話にも演劇に通じていることがたくさんあることに気づきました。

・普段、何気なく接している市民の方や職場の方とのコミュニケーションを、もっと上手に取れたら仕事がやりやすくなるなど常日頃から感じていたので、今回の講義・ワークショップはとても有意義な内容でした。

・平田さんのお話は、分かりやすく聞きやすいので、グイグイひきこまれていきます。また、「演じる」ことを通して、その人のバックグラウンドや風景が違えば、同じ言葉でも意味が変わってくるという、日々の世界でもあることを再認識させられました。

事業名	ふるさと祭り推進事業		
事業概要	ふるさと祭りの開催(お囃子の上演、ステージイベント発表等)		
計画位置づけ	③世代間が結びつく生き活きとしたまちづくり	④地域の文化資源の活用と継承	⑧参加・発表の機会の充実
	⑪鑑賞機会の充実		
対象	市民		
開催日時	平成27年10月24日(土)		
会場	文化の杜公園周辺		
講師・出演者	市民		
参加費	無料	募集人数	
周知方法	広報ふじみ		チラシ
	ホームページ		twitter

## 【目標】

全体目標	市民の実行委員会形式による協働事業により、まちなぎわいの創出を図るため、開催場所周辺の居住環境の変化に配慮しながら、市民に愛され、永く継続可能な祭りにする。 祭りに多くの人々が来場し、富士見に息づいているお囃子や輪踊り、商工業、環境保全等に触れ、魅力あるまち「富士見」を発見してもらう。			
事業分類	伝統芸能		ステージ発表	
事業予算	9,700,000円			
継続性	事業種別	継続年数		
	継続事業	6年目以上		
	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
	実施	継続実施	継続実施	継続実施

所見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・富士見市内地域に昔から伝わるお囃子を多くの方に見ていただいた。</li> <li>・多くの市民の方にステージ出演者として出ていただき、参加・発表の機会を充実させた。</li> <li>・地域で活躍する市民団体等の発表を、多くの方が鑑賞する機会を与えた。</li> </ul>				
事業分類	伝統芸能、ステージ発表	事業決算額	9,982,784円		
参加人数	約55,000人	前年度参加者	約50,000人		
評価（条例）	主体的に取り組む	心豊かな生活に繋げる	活力ある地域社会の実現		
		○	○		
評価（計画）	身近に親しめる文化芸術	それぞれの役割を果たしている（協働）	心豊かな生活と活力あるまちづくり		
			○		
総合評価	目的の達成	参加人数	継続性発展性	参加者の声	条例計画
	1	1	1	1	1
振興委員会コメント	宣伝を大々的に行っているが、知らない人も多い。他の宣伝方法も考え、より多くの人に祭りの存在を知ってもらいたい。				
庁内委員会コメント	幅広い世代が楽しめるまつりとして定着している。				

## 【アンケート自由記入欄など】

- ・子どもから大人まで、誰もが楽しめた。
- ・たくさんの参加者と来場者方々との心のかよったふれあいにより、共に富士見市に暮らす人々の連帯感や、郷土に対する愛着心を高められた。

事業名	文化振興基金積立事業		
事業概要	・文化振興基金の積立、活用		
計画位置づけ	③文化芸術振興の経済的な支援		
対象			
開催日時	通年		
会場			
講師・出演者			
参加費		募集人数	
周知方法			

## 【目標】

全体目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文化芸術振興基金の積立、管理を行う。</li> <li>・文化芸術振興基金の活用方法の検討を行い、市の文化芸術の振興を図る。</li> </ul>			
事業分類	その他			
事業予算	65,893,123円			
継続性	事業種別	継続年数		
	継続事業	6年目以上		
	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
	実施	継続実施	継続実施	継続実施



所見	文化芸術振興基金の利子として、19,889円の利子を積み立てた。今後、文化芸術振興基金の活用についての検討を進める。				
事業分類		事業決算額	19,889円		
参加人数		前年度参加者			
評価（条例）	主体的に取り組む	心豊かな生活に繋げる	活力ある地域社会の実現		
評価（計画）	身近に親しめる文化芸術	それぞれの役割を果たしている（協働）	心豊かな生活と活力あるまちづくり		
総合評価	目的の達成	参加人数	継続性 発展性	参加者の声	条例 計画
振興委員会 コメント					
庁内委員会 コメント	活用方法について要検討。				

## 【アンケート自由記入欄など】

--

事業名	市民文化会館維持管理事業		
事業概要	①市民文化会館キラリふじみ指定管理料 ②施設修繕（吊物ブレーキ・ベルト交換、空気調和機整備、小型貫流蒸気ボイラー整備、雑用水加圧給水ポンプ整備、雨水ろ過装置整備） ③工事関係（マルチ音響調整卓更新工事、案内フラッグ設置工事、自動制御設備整備工事）		
計画位置づけ	②キラリ☆ふじみの施設の充実		
対象			
開催日時	通年		
会場	市民文化会館キラリふじみ		
講師・出演者			
参加費		募集人数	
周知方法	広報ふじみ	ホームページ	

## 【目標】

全体目標	設置から10年以上が経過していることから、経年劣化による修繕等が増加しており、安全、快適に施設利用ができるよう、長期的な視点に立ち、計画的に施設及び設備の改修を行う。			
事業分類	施設整備			
事業予算	①183,741,000円 ②29,390,000円 ③20,820,000円			
継続性	事業種別	継続年数		
	継続事業	6年目以上		
	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
	実施	継続実施	継続実施	継続実施

所見	指定管理者との密な連絡調整により、安定した施設運営に努めることができた。 工事・修繕関係については、年度初めに計画していた通り実施することができ、文化活動の拠点として安全で快適な施設提供に努めることができた。				
事業分類	施設整備	事業決算額	231,650,448円		
参加人数		前年度参加者			
評価（条例）	主体的に取り組む	心豊かな生活に繋げる	活力ある地域社会の実現		
	○	○	○		
評価（計画）	身近に親しめる文化芸術	それぞれの役割を果たしている（協働）	心豊かな生活と活力あるまちづくり		
			○		
総合評価	目的の達成	参加人数	継続性 発展性	参加者の声	条例 計画
	1		1		1
振興委員会 コメント					
庁内委員会 コメント	市民が安心して利用できる施設を今後も維持していく。				

## 【アンケート自由記入欄など】

--

事業名	市民文化推進事業		
事業概要	文化芸術振興委員会・文化芸術振興庁内委員会の開催		
計画位置づけ	⑬豊かな文化芸術活動が持続できる環境づくり		
対象			
開催日時	随時		
会場	鶴瀬公民館集会室 他		
講師・出演者			
参加費	無	募集人数	14人
周知方法	広報ふじみ		ホームページ

## 【目標】

全体目標	富士見市文化芸術振興基本計画の進行管理		
事業分類	その他		
事業予算	168,000円		
継続性	事業種別	継続年数	
	継続事業	3年目	
	平成27年	平成28年	平成29年
	平成27年	平成28年	平成29年
	実施	継続実施	継続実施
		継続実施	継続実施

所見	本年度は3回の文化芸術振興委員会を実施した。会議では平成26年9月に策定した「富士見市文化芸術振興基本計画」の進行管理及び、平成27年4月に策定した「富士見市文化芸術アクションプラン」に対する評価、市の文化芸術関連事業に対する評価を行った。また、庁内委員会として文化芸術事業に関する、先進地への視察（群馬県太田市「おおた芸術学校」）を行った。				
事業分類	その他	事業決算額	102,000円		
参加人数	14人	前年度参加者	14人		
評価（条例）	主体的に取り組む	心豊かな生活に繋げる	活力ある地域社会の実現		
	○	○	○		
評価（計画）	身近に親しめる文化芸術	それぞれの役割を果たしている（協働）	心豊かな生活と活力あるまちづくり		
	○	○	○		
総合評価	目的の達成	参加人数	継続性 発展性	参加者の声	条例 計画
	1	1	1	1	1
振興委員会 コメント	委員会としてはまだ若いので、これから回数を重ねることに委員会として成熟していくのではないか。				
庁内委員会 コメント	豊かな文化芸術が持続できる環境づくりのため、今後も継続する。				

## 【アンケート自由記入欄など】

--

事業名	市民文化推進事業		
事業概要	小学校合唱部指導者派遣事業		
計画位置づけ	①文化芸術に親しむための市民の創造活動の促進	②未来にはばたく子どもへの文化芸術活動の充実	⑩子どもたちが学びの場で文化芸術にふれあう活動の推進
対象	市内小学校6校合唱部児童（鶴瀬小、諏訪小、みずほ台小、南畑小、ふじみ野小、つるせ台小）		
開催日時	各学校にて調整		
会場	各学校		
講師・出演者	各学校にて調整		
参加費	無	募集人数	
周知方法	その他		

## 【目標】

全体目標	市内小学校6校（つるせ台小・南畑小・諏訪小・みずほ台小・ふじみ野小・鶴瀬小）の合唱部に、大学などで声楽を学んでいる専門家を派遣し、市内小学生合唱部の活性化と文化芸術の裾野を広げる事業。 講師は、近隣音楽大学若しくは大学合唱部（淑徳大学、武蔵野音楽大学）などを予定。			
事業分類	その他			
事業予算	480,000円			
継続性	事業種別	継続年数		
	新規事業	1年目【新規事業】		
	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
	実施	継続実施	継続実施	継続実施

所見	平成27年度から実施した新規事業である。夏に行われるNHK全国学校音楽コンクールの出場に向けて、講師を派遣した。子どもたちへの指導はもちろん、学校の先生への練習方法の進め方などの助言もあり、子どもからも先生からも大変好評であった。学校ごとに地域で活躍する指導者をお願いしたが、該当する講師が見つからず、地域外の講師を招く学校がほとんどであったことから、地域の指導者と小学校を結びつける工夫が必要である。				
事業分類	その他	事業決算額	285,000円		
参加人数	966人	前年度参加者			
評価（条例）	主体的に取り組む	心豊かな生活に繋げる	活力ある地域社会の実現		
	○	○	○		
評価（計画）	身近に親しめる文化芸術	それぞれの役割を果たしている（協働）	心豊かな生活と活力あるまちづくり		
	○	○	○		
総合評価	目的の達成	参加人数	継続性 発展性	参加者の声	条例 計画
	1	1	1	1	1
振興委員会 コメント	企画としては良い。 将来的には中学校でも実施できれば。				
庁内委員会 コメント	子どもたちの文化芸術にふれあう1つの場として、今後も継続する。				

## 【アンケート自由記入欄など】

--

事業名	市民文化推進事業		
事業概要	子ども文化芸術大学ふじみの開校		
計画位置づけ	①文化芸術に親しむための市民の創造活動の促進	②未来にはばたく子どもへの文化芸術活動の充実	⑩子どもたちが学びの場で文化芸術にふれあう活動の推進
対象	市内在住の小学生（私立含む）4年生～6年生		
開催日時	平成27年9月26日（土）他		
会場	キラリ☆ふじみ 他		
講師・出演者	平田オリザ氏 他		
参加費	1,000円	募集人数	30名（各学年10名）
周知方法	広報ふじみ		ホームページ
	チラシ		

## 【目標】

全体目標	<p>小学校4～6年生までの子どもたちが、優れた文化芸術に触れる機会として設け、学校では経験できないことを学ぶ、子どものための大学。講師には、富士見市を中心として文化芸術の分野で活躍している芸術家に依頼したいと考えている。現段階の案としては、演劇関係、音楽関係、古典芸能などを予定。</p> <p>違う学校の生徒と一緒にすることで、交流を図りながら文化芸術の楽しさを感じていただく事業。</p>			
事業分類	その他			
事業予算	380,000円			
継続性	事業種別	継続年数		
	新規事業	1年目【新規事業】		
	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
	実施	継続実施	継続実施	継続実施



所見	平成27年度からの新規事業。舞台での演劇やコンサート、狂言などを中心に、舞台が出来上がるまでのリハーサル風景の見学及び演劇などの鑑賞を行う形を取った。定員の30名には届かなかったものの、参加いただいた小学生や保護者からは高評価を得ている。今後は内容を検討しながら、舞台以外の文化芸術、例えば書道や華道、絵画などといった分野の講座も検討していきたい。				
事業分類	その他	事業決算額	380,000円		
参加人数	26人（内キャンセル3人）	前年度参加者			
評価（条例）	主体的に取り組む	心豊かな生活に繋げる	活力ある地域社会の実現		
	○	○	○		
評価（計画）	身近に親しめる文化芸術	それぞれの役割を果たしている（協働）	心豊かな生活と活力あるまちづくり		
	○	○	○		
総合評価	目的の達成	参加人数	継続性 発展性	参加者の声	条例 計画
	1	1	1	1	1
振興委員会 コメント	とても良い施策である。若い時分に経験したことは大人になっても本人の中に残っている。				
庁内委員会 コメント	普段、学校や家庭ではできない体験機会を提供することができた。				

## 【アンケート自由記入欄など】

<ul style="list-style-type: none"> <li>小さい頃から芸術に触れることはとても良い事だと思っていたので参加させてよかったです。ワークショップでは、最初、みんな静かでだいじょうぶかなあと思いましたが、班で協力しあって頑張っている姿が見られ安心しました。もう一回くらいあったら、子供たちも仲良くなれたと思います。</li> <li>文化芸術大学の講座をきっかけに親子ともどももっといろいろな芸術に触れたいなりました。</li> <li>親も一緒に楽しませていただきました。ありがとうございました。</li> <li>なかなか自分で選んで触れることのできない作品を鑑賞する機会をいただきました。文化芸術に興味を持つこと以外にも、人前に立つこと、協力すること、話し合いの中で上級生がどんなふうにリーダーシップを発揮しているかなど、学ぶことが多かったと思います。大変お世話になりました。ありがとうございました。</li> <li>普段体験できない舞台演劇に親子で鑑賞することができ、とても有意義な時間を過ごすことができました。ありがとうございました。</li> </ul>
---

事業名	市民文化推進事業		
事業概要	陸上自衛隊音楽隊コンサート		
計画位置づけ	②未来にはばたく子どもへの文化芸術活動の充実	⑪鑑賞機会の充実	
対象	一般市民・市内中学校、高等学校吹奏楽部生徒		
開催日時	平成27年8月7日(金) 13時30分開演		
会場	キラリ☆ふじみ メインホール		
講師・出演者	陸上自衛隊第一音楽隊		
参加費	無料	募集人数	市民600人 学生200人
周知方法	広報ふじみ		ホームページ
	チラシ		

## 【目標】

全体目標	演奏活動を通じて様々な慰問活動などの実績があり、一昨年も好評であった自衛隊音楽隊によるコンサートを実施する。 市内中学校及び富士見高校吹奏楽部を招待し、優れた文化芸術活動の鑑賞の場として、また、生徒に対する技術レクチャーを行い、文化芸術活動の底上げと技術の向上を図る。			
事業分類	その他			
事業予算	186,000円			
継続性	事業種別	継続年数		
	継続事業	3年目		
	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
	実施	継続実施	継続実施	継続実施

所見	平成24年度に、市制40周年事業として実施。キラリふじみのメインホールがほぼ満席となるイベントとして定着してきている。 チケットはキラリふじみとふじみ野交流センター、鶴瀬西交流センター、みずほ台コミセンの4カ所で配布したが、配布30分程度で予定枚数が終了するほどの人気がある事業である。また、招待した市内中高生の吹奏楽部員に対する吹奏楽レクチャーも実施され、レクチャーを受けた中高生からも高評価を得ている。				
事業分類	市民文化推進事業		事業決算額	157,400円	
参加人数	719人		前年度参加者		
評価（条例）	主体的に取り組む		心豊かな生活に繋げる		活力ある地域社会の実現
			○		○
評価（計画）	身近に親しめる文化芸術		それぞれの役割を果たしている（協働）		心豊かな生活と活力あるまちづくり
	○		○		○
総合評価	目的の達成	参加人数	継続性 発展性	参加者の声	条例 計画
	1	1	1	1	1
振興委員会 コメント	吹奏楽団のレベル向上や鑑賞の機会を増やす意味でも合同演奏はとても良い経験になる。ぜひ継続してほしい。				
庁内委員会 コメント	市民が身近に楽しめる鑑賞機会の提供の場として、継続することが望まれる。				

## 【アンケート自由記入欄など】

--

事業名	市民文化推進事業		
事業概要	地域住民のためのコンサート		
計画位置づけ	①鑑賞機会の充実		
対象	一般市民		
開催日時	平成27年12月27日(日)		
会場	キラリ☆ふじみ メインホール		
講師・出演者	土岐祐奈(ヴァイオリン) 佐藤晴真(チェロ) 石井楓子(ピアノ)		
参加費	大人1,000円 高校生以下500円	募集人数	800人
周知方法	広報ふじみ	ホームページ	
	チラシ		

## 【目標】

全体目標	富士見市・富士見市民文化会館キラリ☆ふじみ及び、公益財団法人三井住友海上文化財団の三者共催によるコンサートを開催し、優れたコンサートを提供することで、市民への鑑賞機会の充実を図る			
事業分類	その他			
事業予算	146,000円			
継続性	事業種別	継続年数		
	新規事業	1年目【新規事業】		
	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
	実施			

## 【事業】

## 地域文化振興課

所見	富士見市文化芸術基本計画にもある「鑑賞機会の充実」を図るため、三井住友財団主催の「地域住民のためのコンサート」に応募。フレッシュアーティストスツパッションとの対話 ～ドイツの響きを求めて～を開催した。 このコンサートは三井住友海上文化財団からの補助を受けることで、チケット料金を大人1,000円、高校生以下500円という価格で鑑賞できるコンサートとなったが、当初はチケットの売り上げが伸びず苦勞した。反省点として、今後このようなコンサートを行う場合は、近隣の音楽大学などへの周知も検討する必要があると感じている。				
事業分類	その他	事業決算額	130,000円		
参加人数	323人	前年度参加者			
評価（条例）	主体的に取り組む	心豊かな生活に繋げる	活力ある地域社会の実現		
		○	○		
評価（計画）	身近に親しめる文化芸術	それぞれの役割を果たしている（協働）	心豊かな生活と活力あるまちづくり		
	○	○	○		
総合評価	目的の達成	参加人数	継続性 発展性	参加者の声	条例 計画
	2	3	1	1	1
振興委員会 コメント	このコンサートを知らない人が多かったように思われる。PR不足である。				
庁内委員会 コメント	PR不足等の課題はあるが、市民が身近に楽しめる鑑賞機会の提供の場である。計画的に実行する。				

## 【アンケート自由記入欄など】

--

事業名	市民文化推進事業		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>第52回富士見市民文化祭の開催            展示発表（11/1～11/3）            民謡大会（11/1）            舞台発表（11/3）            将棋大会（11/8）            市民美術展（11/8～11/15）            市民音楽祭（11/15）</li> <li>創造都市ネットワークへの参加</li> </ul>		
計画位置づけ	①文化芸術に親しむための 市民の創造活動の促進	⑧参加・発表の機会の充実	⑪鑑賞機会の充実
	⑮情報ネットワーク・広報 の充実		
対象	一般市民		
開催日時	平成27年11月1日（日）～11月15日（日）		
会場	キラリ☆ふじみ 鶴瀬西交流センター		
講師・出演者			
参加費	将棋大会のみ参加費あり	募集人数	7,000人
周知方法	広報ふじみ		ホームページ
	チラシ		その他

## 【目標】

全体目標	市民の文化活動の発表と交流の場として開催し、市民文化活動の振興を図る。 市内の文化4団体が中心とした実行委員会を組織し、市民（団体）と市との協働で開催し、それぞれのジャンルにおいて、展示発表・芸能発表・音楽発表・民謡発表及び将棋大会を行い、相互の交流を図る。			
事業分類	文化祭・芸術祭			
事業予算	800,000円			
継続性	事業種別	継続年数		
	継続事業	6年目以上		
	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
	実施	継続実施	継続実施	継続実施

所見	文化協会、美術協会、音楽連盟、民謡連盟の4団体で構成される実行委員会が主体となって開催されるイベントであり、11月の市民による大きなイベントとして定着している。本年度はららぽーと富士見の協力を得てプレ企画を実施した。ららぽーと富士見の屋外ステージでコーラスや民謡、日本舞踊などを披露すると同時に、ららぽーと来場者へ文化祭のチラシを配布する等、来場者の増加を目指して、新たな取り組みにもチャレンジした。				
事業分類	文化祭・芸術祭	事業決算額	800,000円		
参加人数	6,900人	前年度参加者	6,851人		
評価（条例）	主体的に取り組む	心豊かな生活に繋げる		活力ある地域社会の実現	
	○	○		○	
評価（計画）	身近に親しめる文化芸術	それぞれの役割を果たしている（協働）		心豊かな生活と活力あるまちづくり	
	○	○		○	
総合評価	目的の達成	参加人数	継続性 発展性	参加者の声	条例 計画
	1	1	1	1	1
振興委員会 コメント	小学校や中学校、高校の発表会を文化祭で行うことはできないのか。若い人たちが「和」の世界に参加していただけないかと感じた。				
庁内委員会 コメント	市民が身近に文化芸術を楽しめる歴史ある催しである。				

## 【アンケート自由記入欄など】

--

事業名	市民文化推進事業		
事業概要	職員合唱団の結成		
計画位置づけ	⑧参加・発表の機会の充実	②行政の文化化（情報の共有・職員の意識の向上）	
対象	市職員		
開催日時	10月～11月（週1回練習） 11月15日（日）（市民音楽祭参加）		
会場	キラリ☆ふじみ 他		
講師・出演者			
参加費	1,000円	募集人数	40名
周知方法	その他		

## 【目標】

全体目標	新入職員を中心とした市職員の合唱団を結成し、参加される市民団体の方々などとの交流を図るとともに、職員一人ひとりが文化芸術の必要性などを理解し、心の豊かさを楽しむような「職員の文化化」を進める。			
事業分類	合唱			
事業予算	0円			
継続性	事業種別	継続年数		
	継続事業	6年目以上		
	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
	実施	継続実施	継続実施	継続実施



所見	平成22年度からの継続事業である。 市内在住であるプロの音楽家から指導を受け、ステージで練習の成果を発表するなど、文化芸術活動を身近に触れる機会を作ることによって文化芸術振興のまちづくりに対する職員の理解を深めるとともに、市民の方々、職員同士の交流をはかる機会を創出できた。				
事業分類	合唱	事業決算額	0円		
参加人数	54人	前年度参加者	66人		
評価（条例）	主体的に取り組む	心豊かな生活に繋げる	活力ある地域社会の実現		
	○	○	○		
評価（計画）	身近に親しめる文化芸術	それぞれの役割を果たしている（協働）	心豊かな生活と活力あるまちづくり		
	○	○	○		
総合評価	目的の達成	参加人数	継続性 発展性	参加者の声	条例 計画
	1	1	1	1	1
振興委員会 コメント	合唱団は1年で解散してしまうが継続して部として活動できないのか。地域の交流だけではなく大会などにも出てはどうか。				
庁内委員会 コメント	職員が自主的に行う文化芸術活動が、行政の文化化に通じる。				

## 【アンケート自由記入欄など】

--

事業名	地域活性化事業		
事業概要	地域情報のネットワークサービス		
計画位置づけ	⑮情報ネットワーク・広報の充実	⑳参加しやすい環境づくり	
対象	一般市民		
開催日時	随時		
会場			
講師・出演者			
参加費		募集人数	
周知方法	広報ふじみ		ホームページ
	チラシ		その他

## 【目標】

全体目標	地域活性化を目的とした、市内を紹介するアプリ（ソーシャルネットワークサービス）を活用し、市の観光スポットや地域施設などの情報提供を進める。			
事業分類	施設整備			
事業予算	1,000,000円			
継続性	事業種別	継続年数		
	新規事業	1年目【新規事業】		
	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
	実施	継続実施	継続実施	継続実施

所見	市を紹介するアプリ「ココシル☆ふじみ」の開始に向けて、内容の調査及び検討を行った。				
事業分類	施設整備		事業決算額	1,000,000円	
参加人数			前年度参加者		
評価（条例）	主体的に取り組む	心豊かな生活に繋げる		活力ある地域社会の実現	
	○	○		○	
評価（計画）	身近に親しめる文化芸術	それぞれの役割を果たしている（協働）		心豊かな生活と活力あるまちづくり	
		○		○	
総合評価	目的の達成	参加人数	継続性 発展性	参加者の声	条例 計画
	1		1		1
振興委員会 コメント	観光アプリを通じて「ららぽーと富士見」に来たお客さんにキラリふじみでの催しをアピールできるようにしたい。				
庁内委員会 コメント	観光情報や市内イベントなどのコンテンツを充実させ、富士見市をPRしていく。				

## 【アンケート自由記入欄など】

--

事業名	地球にやさしい生活環境づくり事業		
事業概要	環境問題啓発ポスターの展示 環境問題の啓発活動の一環として、市内の学校に通う児童・生徒を対象にして募集した環境問題啓発ポスターを展示する。		
計画位置づけ	②未来にはばたく子どもへの文化芸術活動の充実	⑥公民館や交流センター、資料館、図書館などを活かした地域での文化芸術活動の充実	⑧参加・発表の機会の充実
対象	一般市民		
開催日時	平成27年10月24日(土) 富士見ふるさと祭り当日 他		
会場	①中央図書館 1階展示ロビー ②キラリ☆ふじみ 展示室 (予定)		
講師・出演者	市内小中学校及び特別支援学校に通う児童・生徒		
参加費	無料	募集人数	約550名
周知方法	広報ふじみ		ホームページ
	その他		

## 【目標】

全体目標	次代を担う子どもたちに対し環境問題についての意識高揚を図るとともに、ポスターの活用を通して、一般市民にも啓発することを目的とする。			
事業分類	その他			
事業予算	75,000円			
継続性	事業種別	継続年数		
	継続事業	6年目以上		
	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
	継続実施	継続実施	継続実施	継続実施

所見	市内小中・特別支援学校の児童・生徒に対して地球環境や生活環境などのテーマとしたポスターを募集。 ポスターの製作を通じ、文化芸術へのふれあいを促すとともに、参加、発表の機会を提供する。				
事業分類	その他	事業決算額	780,671円		
参加人数	327人	前年度参加者	411人		
評価（条例）	主体的に取り組む	心豊かな生活に繋げる	活力ある地域社会の実現		
	○	○			
評価（計画）	身近に親しめる文化芸術	それぞれの役割を果たしている（協働）	心豊かな生活と活力あるまちづくり		
	○	○	○		
総合評価	目的の達成	参加人数	継続性 発展性	参加者の声	条例 計画
	1	1	1	1	
振興委員会 コメント	夏休みの宿題ということもあり出展数も多い。せっかくの機会なのでもっと絵の描き方を学べる機会にしたい。				
庁内委員会 コメント	子どもが文化芸術を通じて環境問題に取り組むことができるよい機会。				

## 【アンケート自由記入欄など】

--

事業名	ふじみ野交流センター生涯学習事業		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ティータイムコンサート</li> <li>・夏休み子ども遊遊パーク</li> <li>・ふじみ野文化祭</li> </ul>		
計画位置づけ	②未来にはばたく子どもへの文化芸術活動の充実	③世代間が結びつく生き活きたまちづくり	⑥公民館や交流センター、資料館、図書館などを活かした地域での文化芸術活動の充実
	⑦生涯学習と連携した文化芸術の振興	⑪鑑賞機会の充実	
対象	一般市民 小学生		
開催日時	ティータイムコンサート 10月4日(日) 遊遊パーク 8月1日(土)～7日(金) 文化祭 3月5日(土)・6日(日)		
会場	ふじみ野交流センター		
講師・出演者	未定		
参加費	無料	募集人数	コンサート(100名) 遊遊パーク(計40名)
周知方法	広報ふじみ		チラシ
	ホームページ		その他

## 【目標】

全体目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽鑑賞会や団体、サークルの日常活動の発表を通じた、地域住民の交流と生涯学習活動の相互理解を深める機会とする。</li> <li>・伝統文化の体験を通じた多世代間交流と仲間づくり。</li> </ul>			
事業分類	コンサート		その他	
	文化祭・芸術祭			
事業予算				
継続性	事業種別	継続年数		
	継続事業	6年目以上		
	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
	実施	継続実施	継続実施	継続実施

## 【事業】

## ふじみ野交流センター

所見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ティータイムコンサートについては、定例のコンサートとして定着し、演奏者もアマチュアならではのハプニングを交え、弦楽四重奏という芸術にふれる機会の提供ができた。</li> <li>・遊遊パークについては、対象年齢児童が減少するなか、各学校での開催通知文の全学年に配布するなどし、一定の参加者があった。</li> <li>・ふじみ野文化祭については、今年度についても多数の参加者がおり、地域を通じて文化、芸術に親しむ機会の提供として目的は達成している。</li> </ul>				
事業分類	コンサート・文化祭等	事業決算額	100,000円		
参加人数	ティータイムコンサート30人 遊遊パーク82人 文化祭1200人	前年度参加者	ティータイムコンサート30人 遊遊パーク172人 文化祭1200人		
評価（条例）	主体的に取り組む	心豊かな生活に繋げる		活力ある地域社会の実現	
	○	○		○	
評価（計画）	身近に親しめる文化芸術	それぞれの役割を果たしている（協働）		心豊かな生活と活力あるまちづくり	
	○	○		○	
総合評価	目的の達成	参加人数	継続性 発展性	参加者の声	条例 計画
	1	1	1	1	2
振興委員会 コメント	地域の交流の場としてよい試みである。				
庁内委員会 コメント	幅広い世代の地域住民が楽しみながら文化芸術活動を行う良い機会。				

## 【アンケート自由記入欄など】

--

事業名	ふじみ野交流センター維持管理事業 鶴瀬西交流センター コミュニティセンター維持管理事業		
事業概要	修繕・工事など、施設の維持管理		
計画位置づけ	⑬豊かな文化芸術活動が持続できる環境づくり	⑲公民館や交流センター、コミュニティセンターなどの施設の充実	
対象			
開催日時	随時		
会場	各交流センター コミュニティセンター		
講師・出演者			
参加費		募集人数	
周知方法			

## 【目標】

全体目標	利用者が安全で安心して利用できるよう、施設の維持管理を行う。 必要に応じて修繕や工事等を行う。			
事業分類	施設整備			
事業予算				
継続性	事業種別	継続年数		
	継続事業	6年目以上		
	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
	実施	継続実施	継続実施	継続実施



## 【事業】

ふじみ野交流センター 鶴瀬西交流センター

所見	計画に沿って維持管理に努めた。				
事業分類	施設整備	事業決算額	75,907,573円		
参加人数		前年度参加者			
評価（条例）	主体的に取り組む	心豊かな生活に繋げる	活力ある地域社会の実現		
評価（計画）	身近に親しめる文化芸術	それぞれの役割を果たしている（協働）	心豊かな生活と活力あるまちづくり		
総合評価	目的の達成	参加人数	継続性 発展性	参加者の声	条例計画
振興委員会コメント					
庁内委員会コメント	地域住民が安心して利用できる施設となるよう今後も適正管理に努めていく。				

## 【アンケート自由記入欄など】

--

事業名	ふじみ野交流センター維持管理事業 鶴瀬西交流センター コミュニティセンター維持管理事業		
事業概要	活動に関する相談、情報提供		
計画位置づけ	⑬豊かな文化芸術活動が持続できる環境づくり		
対象	一般市民・交流センター利用者		
開催日時	随時		
会場	各交流センター コミュニティセンター		
講師・出演者	職員		
参加費	無料	募集人数	
周知方法	その他		

## 【目標】

全体目標	交流センターやコミュニティセンターの利用者に対し、活動に関する相談、情報提供を行うなど、活動しやすい環境づくりをすすめると同時に、市民の豊かな文化芸術活動を持続するための支援を行い、サークル・団体が文化芸術の活動を長く続けるための課題解決に努める。			
事業分類	その他			
事業予算	0円			
継続性	事業種別	継続年数		
	継続事業	6年目以上		
	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
	実施	継続実施	継続実施	継続実施

【事業】

ふじみ野交流センター・鶴瀬西交流センター

所見	活動に関する相談、情報提供等、常時窓口などでの受付及び利用者懇談会を通じ対応をしている。				
事業分類	その他	事業決算額	0円		
参加人数		前年度参加者			
評価（条例）	主体的に取り組む	心豊かな生活に繋げる	活力ある地域社会の実現		
評価（計画）	身近に親しめる文化芸術	それぞれの役割を果たしている（協働）	心豊かな生活と活力あるまちづくり		
総合評価	目的の達成	参加人数	継続性 発展性	参加者の声	条例 計画
振興委員会コメント					
庁内委員会コメント	利用者に寄り添い、より身近に利用できる施設にしてゆく。				

【アンケート自由記入欄など】

事業名	鶴瀬西交流センター生涯学習事業		
事業概要	①子どもバンド体験講座 ②親子で太鼓教室 ③リラックスタイム（うたごえ広場） ④第10回鶴瀬西交流センターフェスティバル		
計画位置づけ	①文化芸術に親しむための市民の創造活動の促進	②未来にはばたく子どもへの文化芸術活動の充実	③世代間が結びつく生き生きとしたまちづくり
	⑥公民館や交流センター、資料館、図書館などを活かした地域での文化芸術活動の充実	⑦生涯学習と連携した文化芸術の振興	⑧参加・発表の機会の充実
	⑩鑑賞機会の充実		
対象	①鶴瀬西地域の小・中学生 ②鶴瀬西地域の小学生と保護者 ③④一般市民		
開催日時	①4月5日(日)午後5時～7時 他6回 ②4月25日 他3回 ③5月10日(日) 他3回 ④10月3日(土)・4日(日)		
会場	鶴瀬西交流センター		
講師・出演者	①真荷舟代表 阿部拓也(ドラム)、米倉(ギター)、村松(ピアノ) ②かじ兵衛太鼓 ③ジョイフルサウンズジャズオーケストラ		
参加費	①2,000円②無料 ③無料④1団体500円	募集人数	①10人②親子6組 ③50～100人④60団体
周知方法	広報ふじみ		ホームページ
	チラシ		その他

## 【目標】

全体目標	①地域ブランドの子どもバンドを結成・育成し、まちの活性化の一助とする。 ②親子で太鼓演奏を取り組むことで、親子の信頼関係を深めるとともに、その成果を発表し、交流センター利用者や地域住民の交流と文化の向上等を目指す。 ③地域で音楽・文化・芸術分野で活動する方を招き、地域の交流と親睦を深める場とする。 ④西交流センターを利用するサークル・団体の活動を発表する場を提供し、利用者や地域住民の交流と文化の向上、コミュニティ活動の促進を目指す。			
事業分類	ステージ発表		文化祭・芸術祭	
事業予算	①60,000円 ②30,000円 ③80,000円 ④30,000円			
継続性	事業種別	継続年数		
	継続事業	6年目以上		
	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
	実施	継続実施	継続実施	継続実施

所見	<p>①②地域住民の協力を得て実施することができた。伝統芸能や音楽に触れ、練習を重ねて、その成果を発表することによって、親子の絆を深めたり地域の方々との交流を図ることができた。一度に参加できる人数が限られており、また練習期間が長期に渡り講師への負担が大きいことから、今後は実施方法を検討していく必要がある。</p> <p>③気軽に参加できる音楽イベントということで、毎年楽しみにしている方が多くいる。地域の交流や親睦の場として定着している。</p> <p>④第10回の記念事業ということで、サークルや団体間のコラボレーションを多く取り入れ、団体同士で協力・連携して芸術活動をしている姿が見受けられた。</p>				
事業分類	ステージ発表 文化祭・芸術祭	事業決算額	①60,000円②30,000円 ③80,000円④30,000円		
参加人数	5,439人	前年度参加者	4,806人		
評価（条例）	主体的に取り組む	心豊かな生活に繋げる		活力ある地域社会の実現	
	○			○	
評価（計画）	身近に親しめる文化芸術	それぞれの役割を果たしている（協働）		心豊かな生活と活力あるまちづくり	
		○		○	
総合評価	目的の達成	参加人数	継続性 発展性	参加者の声	条例 計画
	2	2	2	1	1
振興委員会 コメント	地域の商店や農家とのコラボ企画をぜひやってほしい。事業の運営の方向が変わることは課題であると思う。				
庁内委員会 コメント	より活気ある地域づくりのため、行政と地域住民が協働することができるよい機会。				

## 【アンケート自由記入欄など】

事業名	針ヶ谷コミュニティセンター維持管理事業		
事業概要	①第11回みずほ台・針ヶ谷合同文化祭 ②定期鑑賞会		
計画位置づけ	①文化芸術に親しむための市民の創造活動の促進	⑥公民館や交流センター、資料館、図書館などを活かした地域での文化芸術活動の充実	⑦生涯学習と連携した文化芸術の振興
	⑧参加・発表の機会の充実	⑩鑑賞機会の充実	
対象	一般市民		
開催日時	①3月12日(土)13日(日) ②毎月1回程度		
会場	①針ヶ谷コミュニティセンター全館 ②展示ギャラリー		
講師・出演者	①50利用サークル・団体 ②学生落研サークル、早稲田大学ジャズクラブ、ハーフトーンズ、中学校吹奏楽部		
参加費	無料	募集人数	①50サークル・団体 ②80~100人
周知方法	広報ふじみ		ホームページ
	チラシ		

## 【目標】

全体目標	みずほ台コミセン針ヶ谷コミセンで活動するサークル・団体で実行委員会を作り、1年間の活動成果を発表する場を提供し、地域の方々との交流やコミュニティ活動の促進を目指す。			
事業分類	文化祭・芸術祭		ステージ発表	
事業予算	①10,000円 ②180,000円			
継続性	事業種別	継続年数		
	継続事業	6年目以上		
	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
	実施	継続実施	継続実施	継続実施

所見	<p>①実行委員が高齢化しており、準備や設営が大変になってきているが、内容については、参加者からは大変良い評判をいただいた。普段みずほ台・針ヶ谷で活動しているサークルの展示・舞台発表、また和太鼓演舞などを鑑賞し、身近な文化芸術に触れていただいた。</p> <p>②定期鑑賞会では落語・ジャズ演奏・吹奏楽演奏・バンド演奏など様々な企画を実施した。気軽に参加できる芸術イベントとして、年々参加者が増加傾向にある。</p>				
事業分類	文化祭・芸術祭・ステージ発表	事業決算額	①10,000円 ②155,000円		
参加人数	①2,700人 ②870人	前年度参加者	①2,200人 ②714人		
評価（条例）	主体的に取り組む	心豊かな生活に繋げる	活力ある地域社会の実現		
	○	○	○		
評価（計画）	身近に親しめる文化芸術	それぞれの役割を果たしている（協働）	心豊かな生活と活力あるまちづくり		
	○		○		
総合評価	目的の達成	参加人数	継続性 発展性	参加者の声	条例計画
	2	1	1	1	1
振興委員会コメント	地域の文化芸術の振興、地域の方々との交流、コミュニティ活動の促進を図るうえで意義がある。				
庁内委員会コメント	地域住民が身近に参加できる鑑賞機会を提供している。				

## 【アンケート自由記入欄など】

<ul style="list-style-type: none"> <li>• 手芸品の値段が高い。</li> <li>• 目標を持って何かに取り組むのは素晴らしい。日々を大切に頑張ってもらいたい。</li> <li>• もう少し親近感が欲しい。</li> <li>• 餅つきの終了が早すぎる。</li> <li>• チラシは当日ではなく、事前に欲しい。</li> <li>• 和太鼓が大迫力でした。</li> </ul>
--

事業名	国際交流事業		
事業概要	国際交流フォーラムの開催		
計画位置づけ	①文化芸術に親しむための市民の創造活動の促進	②未来にはばたく子どもへの文化芸術活動の充実	⑧参加・発表の機会の充実
	⑨多様な分野との連携	⑩鑑賞機会の充実	
対象	一般市民・在日外国人		
開催日時	平成27年9月26日(土) 11:30~15:30		
会場	キラリ☆ふじみ マルチホール		
講師・出演者	在日外国人の主張・アトラクション・体験と交流・国際交流の展示		
参加費	無料	募集人数	
周知方法	広報ふじみ		チラシ
	ホームページ		twitter

## 【目標】

全体目標	国際化社会に適應するため、多文化への理解や外国籍市民との交流を推進する。 地域の国際化が進む中で、多文化・多民族社会というものをどのように理解し、どうしたら共に豊かに生活できるのかを考える好機となるように開催する。①地域で共に暮らす人々が、国籍にかかわらず同じ地域の構成員として生活していくために何ができるのかを考える場②さまざまな文化・習慣・環境について理解し、交流し合う場③国際交流に日頃関わっているNPO・団体・一般市民との交流と連携の場			
事業分類	ステージ発表		その他	
事業予算	118,500円			
継続性	事業種別	継続年数		
	継続事業	6年目以上		
	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
	実施	継続実施	継続実施	継続実施



所見	<p>昨年同様多くの方に参加いただいた。親子や孫と一緒に参加者も多い。ステージ発表のほか、民族衣装の試着や篆刻など、実際に体験しながら外国文化に触れる機会をつくることができた。</p> <p>外国人の方の主張は参加者にいろいろな気づきを与えており、相互の理解を深める機会となった。</p> <p>多文化への理解や外国籍市民との交流機会の場を、より多くの方に知っていただくためのPRが課題となっている。</p>				
事業分類	ステージ発表	事業決算額	100,000円		
参加人数	323人	前年度参加者	340人		
評価（条例）	主体的に取り組む	心豊かな生活に繋げる	活力ある地域社会の実現		
	○	○			
評価（計画）	身近に親しめる文化芸術	それぞれの役割を果たしている（協働）	心豊かな生活と活力あるまちづくり		
	○	○	○		
総合評価	目的の達成	参加人数	継続性発展性	参加者の声	条例計画
	1	1	1		1
振興委員会コメント	国際化に向け、このような機会を多く持つことで未来の子供たちに関心を持ってもらえると思う。				
庁内委員会コメント	外国人と身近にふれあい、文化・意識の共有を図ることができるよい機会。				

## 【アンケート自由記入欄など】

<ul style="list-style-type: none"> <li>・外国人の主張も今まで気づかなかったことに気づけ、このような機会があるのはいいですね。</li> <li>・とてもよかった。フラワーアレンジメントをしたかったですが、人数制限で残念。</li> <li>・親子で日本語能力試験を受けて、改めて日本語の難しさを実感しました。</li> <li>・ドイツの民族衣装が着れてよかった。楽しかった。</li> <li>・外国人の主張は大変面白く興味深いものがった。もっと国際交流をしたいなあと思いました。</li> <li>・一般の方で知らない方が多い。PR不足か</li> <li>・広報、町内回覧板を利用してチラシの配布などの告知が必要</li> </ul>
--

事業名	子育て支援センター運営事業		
事業概要	①人形劇 ②小さな子どものためのコンサート		
計画位置づけ	②未来にはばたく子どもへの文化芸術活動の充実		
対象	未就学児とその保護者		
開催日時	①平成27年9月16日(水) ②平成27年11月4日(水)		
会場	①鶴瀬西交流センター多目的ホール ②キラリ☆ふじみメインホール		
講師・出演者	①人形劇サークルパンプキン ②東邦音楽大学打楽器アンサンブル		
参加費	①無料	募集人数	
	②大人300円子ども無料		
周知方法	広報ふじみ		ホームページ
	チラシ		

## 【目標】

全体目標	①リズムに合わせて人形が踊るボードビル人形劇や布芝居など小さいお子さんから親子で楽しめる人形劇を開催し、親子で人形劇に親しみ、楽しい時間を共有することで、子育ての楽しさを知ってもらう。 ②子どもが喜ぶ「アンパンマンのマーチ」をみんなで歌ったり、小さい子どもも目で見て楽しめるペープサートや、クラシック曲の演奏など、親子で楽しめるコンサートを開催し、親子で音楽に親しみ、楽しい時間を共有することで、子育ての楽しさを知ってもらう。			
事業分類	講演会		コンサート	
事業予算	①10,000円 ②50,000円			
継続性	事業種別	継続年数		
	継続事業	6年目以上		
	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
	継続実施	継続実施	継続実施	継続実施

所見	<p>人形劇は、人形劇サークル「パンプキン」の方々に出演を依頼し、目の前で音楽に合わせて動く人形を見て、多くの親子に楽しんでいただいた。</p> <p>コンサートは、小さな子どものためのコンサート実行委員が中心となり、東邦音楽大学打楽器アンサンブルの方々に出演を依頼し、子どもが知っている曲やクラシック曲のほか、絵本の読み聞かせを効果音に合わせて行うなど、多くの親子に素敵な演奏を届けられ、楽しい時間を共有していただいた。</p>				
事業分類	講演会・コンサート	事業決算額	93,456円		
参加人数	851人	前年度参加者	686人		
評価（条例）	主体的に取り組む	心豊かな生活に繋げる	活力ある地域社会の実現		
	○	○			
評価（計画）	身近に親しめる文化芸術	それぞれの役割を果たしている（協働）	心豊かな生活と活力あるまちづくり		
	○				
総合評価	目的の達成	参加人数	継続性 発展性	参加者の声	条例 計画
	1	1	1	2	1
振興委員会 コメント	子どもが楽しめたとのことよかった。 有意義で盛況だった様子。継続を望む。				
庁内委員会 コメント	小さな子どもたち・保護者への鑑賞機会を提供している。				

## 【アンケート自由記入欄など】

<p>&lt;人形劇&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・目の前で動く人形が見られてとても楽しかった。</li> <li>・色んな人形が次々と出てきてすごく楽しかった。</li> <li>・音楽が鳴ると興味を示していた。時間もちょうど良かった。</li> <li>・親子で楽しめました。ありがとうございました。</li> <li>・とても楽しかったです。子どももよく観ていました。またやってほしいです。</li> <li>・最後の歌などがもっとあったらよかった。</li> </ul> <p>&lt;コンサート&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもといっしょに楽しめて、来れて良かった。またあると嬉しいです。</li> <li>・生演奏を息子に聴かせることが出来て良い機会となりました。</li> <li>・とても楽しかった。めったにない機会なので入場の列が大変でしたが、いっしょに歌える曲が沢山よかったです。ありがとうございました。</li> <li>・子どもがあきない内容ばかりでとても充実していました。真剣に聞いていました。</li> <li>・なかなか小さな子どもを連れてコンサートに行くことが出来ないなので、すごく楽しかったです。</li> <li>・はらぺこあおむしの時の演奏がすごく素敵でした。</li> </ul>
--

事業名	生涯学習活動推進援助事業		
事業概要	①人権教育講演会 ②人間尊重啓発講座		
計画位置づけ	◎多様な分野との連携		
対象	一般市民		
開催日時	①11月12日(木) ②9月17日(木) 他		
会場	①鶴瀬西交流センター ②鶴瀬公民館 他		
講師・出演者	①日鼻 靖 氏 ②斉藤 智子 氏 他		
参加費		募集人数	
周知方法	広報ふじみ		ホームページ
	チラシ		

## 【目標】

全体目標	同和問題をはじめとする人権に関わる問題から、1人ひとりの人権を尊重しあえる地域社会形成の一助とする。人権問題をさまざまな角度から学ぶことにより、差別は身近なものであることを確認できる場とする。			
事業分類	講演会		その他	
事業予算	120,000円			
継続性	事業種別	継続年数		
	継続事業	6年目以上		
	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
	実施	実施	実施	実施

## 【事業】

## 生涯学習課

所見	<p>1 人権教育講演会（NPO法人富士見市民大学と共催）  11月12日（木）に鶴瀬西交流センターで、日鼻靖氏（日鼻医院院長）を講師に迎え「認知症への心構え」をテーマに開催した。</p> <p>2 人間尊重啓発講座（公民館との共催）  鶴瀬公民館 9月17日「子育てコーチング講座」  水谷東公民館 11月12日「知っておきたい熟年世代の法律」  鶴瀬公民館 3月17日「家族が育つコミュニケーション」  水谷公民館 3月12日「生きているだけですごいんだ」  南畑公民館 3月22日「知って得する三歳までの子育て教育」</p> <p>所見 すべての人々にとって優しく暮らしやすい地域社会の大切さを認識する機会となった。</p>				
事業分類	講演会	事業決算額	120,000円		
参加人数	人権教育講演会 83人 人間尊重啓発講座 95人	前年度参加者	人権教育講演会 86人 人間尊重啓発講座 47人		
評価（条例）	主体的に取り組む	心豊かな生活に繋げる	活力ある地域社会の実現		
	○	○	○		
評価（計画）	身近に親しめる文化芸術	それぞれの役割を果たしている（協働）	心豊かな生活と活力あるまちづくり		
		○	○		
総合評価	目的の達成	参加人数	継続性 発展性	参加者の声	条例 計画
	1	1	1	1	1
振興委員会 コメント	重要な事業。ただ、難しいテーマなので参加に戸惑う人が多いのではないかと。				
庁内委員会 コメント	参加者からのアンケートも好評であり、市民の相互理解を深めるよい機会。				

## 【アンケート自由記入欄など】

1 人権教育講演会	<ul style="list-style-type: none"> <li>大変良かった、もう少し講演を増やしてほしい、参加して良かったなど</li> </ul>
2 人間尊重啓発講座	<ul style="list-style-type: none"> <li>子どもの個性、考えをどう引き出せばよいのか迷っていたが、具体的な理解ができた</li> <li>家族に自分の感情を言葉で伝える「アイメッセージ」の大切さを教えていただけた</li> <li>子どもがもっと小さいときに受講したかった</li> <li>子どもの時期に何をすればよいのか、どう対応したらいいのかとてもわかりやすかった</li> </ul>

事業名	生涯学習活動推進援助事業		
事業概要	国際交流フォーラム		
計画位置づけ	③世代間が結びつく生き 生きとしたまちづくり	⑨多様な分野との連携	
対象	一般市民、近隣市町在住の方		
開催日時	平成27年9月26日(土)		
会場	キラリ☆ふじみ マルチホールほか		
講師・出演者	未定		
参加費	未定	募集人数	市民全体(自由参加)
周知方法	広報ふじみ		ホームページ
	チラシ		twitter

## 【目標】

全体目標	<p>それぞれの生活文化に触れ、理解することで地域の連携を深めていく事などを目的として、地域の国際化が進む中で、多文化・多民族社会というものをどのように理解し、どうしたら共に豊かに生活できるのかを考える好機となるように、次の点を目的として開催する。</p> <p>①地域で共に暮らす人々が、国籍にかかわらず同じ地域の構成員として生活していくために、何ができるのかを考える場</p> <p>②さまざまな文化・習慣・環境について理解し、交流しあう場</p> <p>③国際交流に日頃関わっているNPO・団体・一般市民との交流と連携の場</p> <p>(※富士見市国際友好協会、人権・市民相談課と協働で実施。)</p>			
事業分類	ステージ発表		その他	
事業予算	80,000円			
継続性	事業種別	継続年数		
	継続事業	6年目以上		
	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
	継続実施	継続実施	継続実施	継続実施

所見	<p>昨年同様多くの方に参加いただいた。子や孫と一緒に参加する方も多く、幅広い年齢層の方々を動員できた。</p> <p>民族衣装の試着や篆刻などのアトラクションでは、実際に体験しながら外国文化に触れる機会をつくることができた。また、外国人の方の主張は参加者にいろいろな気づきを与えており、相互の理解促進を図る機会となった。</p> <p>多文化理解や外国籍市民との交流の機会を、より多くの方に知っていただくためのPRが課題となっている。</p>				
事業分類	ステージ発表	事業決算額	80,000円		
参加人数	323人	前年度参加者	340人		
評価（条例）	主体的に取り組む	心豊かな生活に繋げる	活力ある地域社会の実現		
	○	○			
評価（計画）	身近に親しめる文化芸術	それぞれの役割を果たしている（協働）	心豊かな生活と活力あるまちづくり		
	○	○	○		
総合評価	目的の達成	参加人数	継続性発展性	参加者の声	条例計画
	1	1	1	該当項目なし	1
振興委員会コメント	異文化を尊重、理解し、特に子供の交流が重要。家庭訪問交流もよいのでは。				
庁内委員会コメント	外国人と身近にふれあい、文化・意識の共有を図ることができるよい機会。				

## 【アンケート自由記入欄など】

- ・外国人の主張も今まで気づかなかったことに気づけ、このような機会があるのはいいですね。
- ・とてもよかった。フラワーアレンジメントをしたかったですが、人数制限で残念。
- ・親子で日本語能力試験を受けて、改めて日本語の難しさを実感しました。
- ・ドイツの民族衣装が着れてよかった。楽しかった。
- ・外国人の主張は大変面白く興味深いものがった。もっと国際交流をしたいなあと思いました。
- ・一般の方で知らない方が多い。PR不足か
- ・広報、町内回覧板を利用してチラシの配布などの告知が必要

事業名	文化活動支援事業		
事業概要	「①熟年バンドフェスティバル」「②市民演劇のつどい」「③はーとふるライブ」「④新春太鼓まつり」「⑤3.11を忘れないコンサート」等。		
計画位置づけ	①文化芸術に親しむための市民の創造活動の促進	⑦生涯学習と連携した文化芸術の振興	⑧参加・発表の機会の充実
	⑩鑑賞機会の充実		
対象	一般市民		
開催日時	①4月29日(水) ②8月2日(日) ③平成28年1月24日(日) ④平成28年1月17日(日) ⑤平成28年3月6日(日)		
会場	鶴瀬コミュニティセンター ホール		
講師・出演者	①市内バンドグループ等、②市内市民劇団等、③音楽ボランティアグループ等、④市内和太鼓グループ、⑤市内楽器演奏グループとコーラスグループ等		
参加費	①-⑤無料	募集人数	①400人②160人③150人 ④380人⑤300人
周知方法	広報ふじみ		チラシ

## 【目標】

全体目標	鶴瀬コミュニティセンターホールの活性化を図り、市民団体が地域の身近な施設で伝統文化や文化芸術活動を発表する場の充実を目標とする。		
事業分類	ステージ発表	その他	
事業予算	10,000円		
継続性	事業種別	継続年数	
	継続事業	6年目以上	
	平成27年	平成28年	平成29年 平成30年
	継続実施	検討中	検討中 検討中



所見	(文化活動支援事業) 幅広い層の市民による鶴瀬コミュニセンタールホールを活用した文化芸術活動が盛んに行われており、公民館はそれを支援する形で、地域文化の醸成と発展に大いに寄与している。				
事業分類	ステージ発表	事業決算額	10,000円		
参加人数	1,653人	前年度参加者	2,728人		
評価(条例)	主体的に取り組む	心豊かな生活に繋げる	活力ある地域社会の実現		
	○	○	○		
評価(計画)	身近に親しめる文化芸術	それぞれの役割を果たしている(協働)	心豊かな生活と活力あるまちづくり		
	○	○	○		
総合評価	目的の達成	参加人数	継続性 発展性	参加者の声	条例 計画
	1	1	1	1	1
振興委員会 コメント	トータルで募集人数を超える参加人数。地域文化の振興に寄与している。演じる人、みる人、ともに楽しめ、各々技術向上にもつながる。				
庁内委員会 コメント	地域住民の主体的な文化芸術活動を今後もサポートする。				

## 【アンケート自由記入欄など】

- 演奏者も若い人から熟年までさまざまな層の参加がある。
- 演奏者も楽しそうで、聞いている自分も楽しくなる。

事業名	子どもフェスティバル開催事業		
事業概要	富士見市の子どもたちの健全な成長を願い、富士見市のPTA連合会、放課後児童クラブ、子ども育成会他の団体が、①アトラクション②縁日③こどもステージの各コーナーを企画している。		
計画位置づけ	②未来にはばたく子どもへの文化芸術活動の充実	⑧参加・発表の機会の充実	
対象	一般市民、児童		
開催日時	平成27年4月5日(日)		
会場	文化の杜公園周辺		
講師・出演者	市内人形劇グループ、小学校鼓笛隊、ダンスサークル等		
参加費	0円	募集人数	20,000人
周知方法	広報ふじみ		ホームページ
	チラシ		

## 【目標】

全体目標	子どもたちに「ふるさと富士見」と呼ばれる文化を伝える場として開催する。			
事業分類	ステージ発表		伝統芸能	
事業予算	2,100,000円			
継続性	事業種別	継続年数		
	継続事業	6年目以上		
	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
	継続実施	継続実施	継続実施	継続実施

## 【事業】

鶴瀬公民館

所見	(子どもフェスティバル開催事業)-第42回富士見市子どもフェスティバル-雨天にて開催中止				
事業分類	ステージ発表	事業決算額	1,730,693円		
参加人数	0人	前年度参加者	30,000人		
評価(条例)	主体的に取り組む	心豊かな生活に繋げる		活力ある地域社会の実現	
評価(計画)	身近に親しめる文化芸術	それぞれの役割を果たしている(協働)		心豊かな生活と活力あるまちづくり	
総合評価	目的の達成	参加人数	継続性 発展性	参加者の声	条例 計画
			1		
振興委員会 コメント	当該年度は天候により中止だったが、地域に根付き始めた事業ではなかろうか。				
庁内委員会 コメント	地域の子供たちがボランティアで参加するなど、主体的に参加できる催しである。				

## 【アンケート自由記入欄など】

- 雨天中止となってしまったが、実施に向けた実行委員会の協力体制があった。
- 雨天の場合の取り組み方について、検討するきっかけとなった。

事業名	平和・憲法啓発事業		
事業概要	ピースフェスティバル 1987年、市として非核・平和都市宣言を行い、この理念を多くの市民に広げる目的で平和展示コーナー、市民平和祈念のつどい、愛と平和のコンサート、市民構成劇、キッズ&若者ライブの開催		
計画位置づけ	①文化芸術に親しむための市民の創造活動の促進	②未来にはばたく子どもへの文化芸術活動の充実	⑦生涯学習と連携した文化芸術の振興
	⑧参加・発表の機会の充実		
対象	一般市民、児童		
開催日時	平成27年7月1日(水)～7月5日(日)		
会場	キラリ☆ふじみ		
講師・出演者	市内サークル等		
参加費		募集人数	
周知方法	広報ふじみ		ホームページ
	チラシ		

## 【目標】

全体目標	非核・平和都市宣言の理念を市民と確認し広げることを目的とする。			
事業分類	ステージ発表	その他		
事業予算	238,000円			
継続性	事業種別	継続年数		
	継続事業	6年目以上		
	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
	実施	継続実施	継続実施	継続実施

所見	<p>(平和・憲法啓発事業)          ピースフェスティバル実行委員会、市、市教育委員会の主催で、ピースフェスティバル2015が、7月1日～5日の5日間に開催された。舞台関係の内容としては、「愛と平和のコンサート」、「市民構成劇」、「キッズ&amp;若者ライブ」、「平和を考えるつどい」などが行われた。また、芸術作品鑑賞の内容としては、「平和展示コーナー」(絵画・写真・彫刻など)があった。          期間中の参加者は延べ3,000人強に及び、多くの市民の皆さんに芸術文化を通じ、平和を考えていただく機会となった。</p>				
事業分類	ステージ発表	事業決算額	336,940円		
参加人数	3,080人	前年度参加者	3,300人		
評価(条例)	主体的に取り組む	心豊かな生活に繋げる	活力ある地域社会の実現		
	○	○	○		
評価(計画)	身近に親しめる文化芸術	それぞれの役割を果たしている(協働)	心豊かな生活と活力あるまちづくり		
	○	○	○		
総合評価	目的の達成	参加人数	継続性発展性	参加者の声	条例計画
	1	1	1	1	1
振興委員会コメント	内容も充実していて素晴らしいと思う。非核・平和都市宣言した市として是非継続してほしい。				
庁内委員会コメント	文化芸術を通じて幅広い世代の市民に平和なまちづくりをを考えてもらうことができる。				

## 【アンケート自由記入欄など】

- ・発表や作品を見たことで、胸を打たれました。そして、様々なことに思いを巡らせました。戦争を繰り返さないように、声を大にして世界に伝えましょう。
- ・基本的なことから、実相から、被爆者の思いを伝承する取組をされていることに感動しました。
- ・平和だからこそダンスやライブなどができる、などの声もありました。
- ・来場者も、舞台鑑賞や作品展示、資料展示などの鑑賞を通じ、芸術性を感じるのみならず、平和をじっくり考える良い機会となった。

事業名	公民館学級講座等開催事業		
事業概要	つるせ公民館まつり 鶴瀬公民館利用者による日頃の学習成果の発表の場として、作品展示と舞台発表等を行うとともに、地域との相互交流・親睦を図る機会として開催。		
計画位置づけ	④地域の文化資源の活用と継承	⑥公民館や交流センター、資料館、図書館などを活かした地域での文化芸術活動の充実	⑧参加・発表の機会の充実
	⑭文化芸術を活かしたふるさと意識の共有		
対象	一般市民		
開催日時	平成27年5月16日(土) 17日(日)		
会場	鶴瀬公民館、鶴瀬コミュニティセンターホール		
講師・出演者	鶴瀬公民館利用サークル等		
参加費	0円	募集人数	3,000人
周知方法	広報ふじみ		チラシ
	ホームページ		

## 【目標】

全体目標	鶴瀬公民館利用団体の相互交流を図り、日頃の活動の成果を発表する場とする			
事業分類	文化祭・芸術祭	ステージ発表		
事業予算	10,000円			
継続性	事業種別	継続年数		
	継続事業	6年目以上		
	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
	実施	継続実施	継続実施	継続実施

所 見	(公民館学級講座等開催事業)-第34回つるせ公民館まつり-				
	準備期間を含め、約半年をかけて開催された。 事務局、舞台、展示、模擬店、交流の各部会に分かれて準備を進めた。 開会のつどいでは鶴瀬小学校の協力を得て、子どもたちによる合唱を披露していただき、可愛らしい歌声が大変好評だった。 参加者の高齢化が進んでおり、テントの設営や展示パネルの運搬などの準備が年々大変になっていることが課題であるが、今年も力を合わせて賑やかに開催できた。				
事業分類	文化祭・芸術祭		事業決算額	10,000円	
参加人数	3,500人		前年度参加者	3,500人	
評価(条例)	主体的に取り組む	心豊かな生活に繋げる		活力ある地域社会の実現	
	○	○		○	
評価(計画)	身近に親しめる文化芸術	それぞれの役割を果たしている(協働)		心豊かな生活と活力あるまちづくり	
	○	○		○	
総合評価	目的の達成	参加人数	継続性 発展性	参加者の声	条例 計画
	1	1	1	1	1
振興委員会 コメント	市内の施設でも個々に開かれているが、地域の活性化に非常に役立っていると思う。				
庁内委員会 コメント	地域住民の主体的な文化芸術活動を今後もサポートする。				

## 【アンケート自由記入欄など】

- 子ども達の参加が多く感じられバランスが良かったように思う。
- 模擬店の若い人達がイキイキとしていて活気があり良かった。
- 会場の皆さんも楽しみながら舞台出演者を応援してくれた。
- 交流部会で開催した子ども将棋の優勝者に対して、実行委員会で表彰状を作成し渡したのは微笑ましかった。

事業名	障がい者の学習機会充実事業		
事業概要	ふじみ青年学級（障害のある15歳以上の学級生が年間を通して、音楽クラブ活動等の文化活動を行う。）が年1回バレンタインコンサートを市内の団体と一緒に開催する。		
計画位置づけ	⑥公民館や交流センター、資料館、図書館などを活かした地域での文化芸術活動の充実	⑦生涯学習と連携した文化芸術の振興	⑧参加・発表の機会の充実
対象	一般市民		
開催日時	平成28年2月14日（日）		
会場	鶴瀬コミュニティセンター		
講師・出演者	ふじみ青年学級、ゆいの里、むさしの作業所他		
参加費	無料	募集人数	260人
周知方法	広報ふじみ		チラシ
	ホームページ		

## 【目標】

全体目標	日頃の成果を発表し、地域との交流を深める			
事業分類	ステージ発表		コンサート	
事業予算	20,000円			
継続性	事業種別	継続年数		
	継続事業	6年目以上		
	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
	継続実施	検討中	検討中	検討中



所見	<p>(障がい者の学習機会充実事業)</p> <p>ふじみ青年学級が市内の他の障がい者施設や団体と実行委員会を組織することで、「バレンタインコンサート」を実施した。</p> <p>内容は、「ゆいの里」の仲間による合唱、「どんどこ」のメンバーによる太鼓演奏、「ふじみ青年学級」の仲間によるハンドベル演奏、またプロ歌手の中村友美さんのミニコンサートなどが行われた。</p> <p>当日は150人の来場者があり、障がいを持った仲間どうしで、またボランティアや一般の来場者も含め、大いに盛り上がった会場内であった。</p>				
事業分類	ステージ発表・コンサート	事業決算額	20,000円		
参加人数	150人	前年度参加者	200人		
評価(条例)	主体的に取り組む	心豊かな生活に繋げる		活力ある地域社会の実現	
	○	○		○	
評価(計画)	身近に親しめる文化芸術	それぞれの役割を果たしている(協働)		心豊かな生活と活力あるまちづくり	
	○	○		○	
総合評価	目的の達成	参加人数	継続性 発展性	参加者の声	条例 計画
	1	3	1	1	1
振興委員会 コメント	H28年は実施検討中とのこと。継続できればよいと思う。				
庁内委員会 コメント	すべての市民が文化芸術を楽しみ、発表する良い機会。				

## 【アンケート自由記入欄など】

・仲間たちが様々なジャンルの音楽に触れることで、またプロの音楽に触れることで、豊かな感情、情緒の発達や育成つながっている。

・普段交流の無い参加者や、ボランティア、一般来場者の貴重な交流の場となっている。

事業名	文化活動支援事業		
事業概要	市民団体である「げんもりかん」が年2回、自分たちで選定した映画フィルムの自主上映会を行う。		
計画位置づけ	①鑑賞機会の充実		
対象	一般市民		
開催日時	平成27年6月6日(土) 平成28年1月30日(土) 午前10時 午後2時 午後6時		
会場	鶴瀬コミュニティセンター ホール		
講師・出演者			
参加費	前売り800円	募集人数	600名
	当日1,000円		
周知方法	広報ふじみ	チラシ	
	その他		

## 【目標】

全体目標	地域の身近な場所での映画鑑賞機会を通して市民の芸術文化の充実を目標とする。			
事業分類	その他			
事業予算	0円			
継続性	事業種別	継続年数		
	継続事業	6年目以上		
	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
	実施	検討中	検討中	検討中

所見	(文化活動支援事業)げんもりかん 地域の身近な場所で気軽に映画鑑賞ができる、上映作品も良質な作品が多いと参加者にはとても評判がよく、スタッフもそれを励みに活動している。				
事業分類	その他		事業決算額		
参加人数	596人		前年度参加者	699人	
評価(条例)	主体的に取り組む	心豊かな生活に繋げる		活力ある地域社会の実現	
	○	○		○	
評価(計画)	身近に親しめる文化芸術	それぞれの役割を果たしている(協働)		心豊かな生活と活力あるまちづくり	
	○	○		○	
総合評価	目的の達成	参加人数	継続性 発展性	参加者の声	条例 計画
	1	1	1	1	1
振興委員会 コメント	地道な活動であるが、中身の濃い映画を上演しており、定着していると評価する。				
庁内委員会 コメント	地域住民の主体的な文化芸術活動を今後もサポートする。				

## 【アンケート自由記入欄など】

市民団体の取り組みで、ホールの活用の活性化が図られるとともに、映画という文化に触れるよい機会となっている。

事業名	公民館維持管理事業		
事業概要	修繕・工事など、施設の維持管理		
計画位置づけ	⑬豊かな文化芸術活動が持続できる環境づくり	⑰公民館や交流センター、コミュニティセンターなどの施設の充実	
対象			
開催日時	随時		
会場	各公民館		
講師・出演者			
参加費		募集人数	
周知方法	その他		

## 【目標】

全体目標	利用者が安全で安心して利用できるよう、施設の維持管理を行う。必要に応じて修繕や工事等を行う。			
事業分類	施設整備			
事業予算				
継続性	事業種別	継続年数		
	継続事業	6年目以上		
	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
	実施	継続実施	継続実施	継続実施

## 【事業】

## 各公民館

所見	(公民館維持管理事業) 利用者が安全で安心して公民館を利用できるよう、施設の維持管理を行った。平成27年度の主なものとしては、①給排水管更生工事、②舞台吊物機構修繕(緞帳の、落下防止やクリーニングなどのメンテナンス)を行った。特に、舞台吊物機構修繕では、芸術文化活動の拠点となるホールの安全性と芸術性の飛躍に一石を投じる結果となった。				
事業分類	施設整備	事業決算額	95,065,745円		
参加人数		前年度参加者			
評価(条例)	主体的に取り組む	心豊かな生活に繋げる	活力ある地域社会の実現		
	○	○			
評価(計画)	身近に親しめる文化芸術	それぞれの役割を果たしている(協働)	心豊かな生活と活力あるまちづくり		
	○		○		
総合評価	目的の達成	参加人数	継続性 発展性	参加者の声	条例 計画
	1				
振興委員会 コメント					
庁内委員会 コメント	地域住民が安心して利用できる施設となるよう今後も適正管理に努めていく。				

## 【アンケート自由記入欄など】

舞台吊物機構修繕(緞帳の落下防止やクリーニングなどのメンテナンス)についてはテレビのドキュメンタリー番組でも紹介され、芸術文化活動の拠点としてのホールに対する施設の維持管理者の思い入れなども広く伝わる結果となった。

事業名	公民館維持管理事業		
事業概要	活動に関する相談、情報提供		
計画位置づけ	⑬豊かな文化芸術活動が持続できる環境づくり		
対象	一般市民・公民館利用者		
開催日時	随時		
会場	各公民館		
講師・出演者	職員		
参加費	無料	募集人数	
周知方法	その他		

## 【目標】

全体目標	公民館利用者に対し、活動に関する相談、情報提供を行うなど、活動しやすい環境づくりを進めると同時に、市民の豊かな文化芸術活動を持続するための支援を行い、サークル・団体が文化芸術の活動を長く続けるための課題解決に努める。			
事業分類	その他			
事業予算				
継続性	事業種別	継続年数		
	継続事業	6年目以上		
	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
	実施	継続実施	継続実施	継続実施

## 【事業】

鶴瀬公民館

所見	(公民館維持管理事業) 利用者の活動に関する相談、情報提供を行った。				
事業分類	その他		事業決算額	0円	
参加人数			前年度参加者		
評価(条例)	主体的に取り組む	心豊かな生活に繋げる		活力ある地域社会の実現	
	○	○		○	
評価(計画)	身近に親しめる文化芸術	それぞれの役割を果たしている(協働)		心豊かな生活と活力あるまちづくり	
	○			○	
総合評価	目的の達成	参加人数	継続性 発展性	参加者の声	条例 計画
	1				
振興委員会 コメント	利用者を支えるのは大切な業務。 いろんな意見を聞いていただけて、ありがたい。				
庁内委員会 コメント	利用者に寄り添い、より身近に利用できる施設にしていく。				

## 【アンケート自由記入欄など】

公民館利用者に対し、活動に関する相談や情報提供を行うなど、活動しやすい環境づくりを進めると同時に、市民の豊かな文化芸術活動を持続するための支援を行い、サークル・団体が文化芸術の活動を長く続けるための問題解決に努めた。

事業名	地域活性化事業		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・うたごえ喫茶in針ヶ谷①</li> <li>・うたごえ喫茶in水谷②</li> </ul>		
計画位置づけ	⑥公民館や交流センター、資料館、図書館などを活かした地域での文化芸術活動の充実	⑦生涯学習と連携した文化芸術の振興	
対象	一般市民		
開催日時	①5月23日(土) ②11月28日(土)		
会場	針ヶ谷コミュニティーセンター 水谷公民館		
講師・出演者	五味田洋清氏(伴奏、アコーディオン奏者) 木田輝久氏(歌唱指導・埼玉合唱団)		
参加費	①②500円	募集人数	①②100名
周知方法	広報ふじみ		チラシ
	ホームページ		その他

## 【目標】

全体目標	懐かしの歌を通じた居場所・仲間づくりと地域交流の機会		
事業分類	合唱		
事業予算			
継続性	事業種別	継続年数	
	継続事業	5年目	
	平成27年	平成28年	平成29年 平成30年
	継続実施	継続実施	継続実施 継続実施



所見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・60歳定年退職前後の人たちを中心とした、懐かしの歌を通じての居場所、仲間づくり、地域交流の場として実施。(年2回)</li> <li>・5月については、公民館休館中により周知不足か、若干参加者が少なかったが、2回とも参加券配布開始初日から、たくさんの来館者があり、うたごえ喫茶世代からの人気事業となっている。</li> <li>・実行委員会の参加者おもてなしの工夫も好評を得ている。</li> <li>・参加者が年々高齢化していくが、毎回多くの参加者があるので、より充実した会になるよう工夫をしていく。</li> <li>・公民館活動をPRできる機会としてのアイデア・工夫が求められる。</li> </ul>				
事業分類	合唱	事業決算額	実行委員会予算による運営 (参加費一人5,00円)		
参加人数	1回目 針ヶ谷コミセン(5/23) 97人 2回目 水谷公民館(11/28) 101人	前年度参加者	1回目 針ヶ谷コミセン(5/24) 104人 2回目 水谷公民館(11/29) 115人		
評価(条例)	主体的に取り組む	心豊かな生活に繋げる	活力ある地域社会の実現		
		○			
評価(計画)	身近に親しめる文化芸術	それぞれの役割を果たしている(協働)	心豊かな生活と活力あるまちづくり		
	○	○	○		
総合評価	目的の達成	参加人数	継続性 発展性	参加者の声	条例 計画
	1	1	2	1	1
振興委員会 コメント	うたごえ喫茶世代に人気の事業とのこと。参加者数の推移を注視しながら継続。				
庁内委員会 コメント	市民が主体となって運営されている催しである。				

## 【アンケート自由記入欄など】

<ul style="list-style-type: none"> <li>・アコーディオン伴奏の懐かしさ、歌唱指導の素晴らしさに感激しています。</li> <li>・うたごえはカラオケと違って、皆で生の声で歌えるのが楽しいです。</li> </ul>
---

事業名	市民文化推進事業		
事業概要	①わいわい楽器発表会 ②サークル公開月間 ③水谷文化祭 ④水谷親子劇場		
計画位置づけ	①文化芸術に親しむための市民の創造活動の促進	⑥公民館や交流センター、資料館、図書館などを活かした地域での文化芸術活動の充実	⑦生涯学習と連携した文化芸術の振興
	⑧参加・発表の機会の充実	⑫日常生活の中の文化芸術	
対象	①②③一般市民 ④子ども		
開催日時	①7月5日 ②10月1日～31日 ③11月中旬 ④3月		
会場	水谷公民館 多目的ホールほか		
講師・出演者	④人形劇あゆ		
参加費	無	募集人数	
周知方法	広報ふじみ		チラシ
	ホームページ		その他

## 【目標】

全体目標	サークル活動や講座を通じて、発表や交流の場をつくりながら、お互いの親睦を図ることを目的とする。		
事業分類	ステージ発表		文化祭・芸術祭
事業予算	④10,000円		
継続性	事業種別	継続年数	
	継続事業	6年目以上	
	平成27年	平成28年	平成29年 平成30年
	継続実施	継続実施	継続実施 継続実施

所見	①わいわい楽器発表会 ・平成19年度の「わいわい楽器入門講座」により結成された4団体が一堂に会し、日頃の活動成果発表と交流を図る。※対象：一般 ・来場者も参加できる場面を作った。歌詞カードを配布して一緒に歌い、好評を得た。 ・プログラムを活用して内外で進行状況を確認する工夫ができた。				
事業分類	ステージ発表	事業決算額	実行委員会予算による運営		
参加人数	70人	前年度参加者	92人		
評価（条例）	主体的に取り組む	心豊かな生活に繋げる	活力ある地域社会の実現		
	○	○			
評価（計画）	身近に親しめる文化芸術	それぞれの役割を果たしている（協働）	心豊かな生活と活力あるまちづくり		
	○				
総合評価	目的の達成	参加人数	継続性発展性	参加者の声	条例計画
	1	2	1	1	1
振興委員会コメント	一日の運営というところに課題はないか。創造的活動である。				
庁内委員会コメント	地域住民の主体的な文化芸術活動を今後もサポートする。				

## 【アンケート自由記入欄など】

- ・緊張感ある舞台あり、ほのぼのとした舞台ありで、楽しく過ごせた。（参加者）
- ・準備段階から交流会まで一日の長丁場なので、時間の見直し、運営のスリム化を企画の段階で検討する。
- ・楽器演奏を通して音楽に今興味を持ってもらう良い機会だと思う。

所見	②サークル公開月間 ・公民館定期利用団体の日常活動を気軽に見学・体験できる機会を広く市民に提供することを通じて、サークル活動の活性化を図ると共に、地域デビューのきっかけづくりを促す。 ※対象：一般  ・サークルによっては、公開月間をきっかけに新しい人の入会があった。				
事業分類	その他	事業決算額	0円		
参加人数	29団体・53人見学	前年度参加者	48団体参加・56人見学		
評価（条例）	主体的に取り組む	心豊かな生活に繋げる	活力ある地域社会の実現		
	○	○	○		
評価（計画）	身近に親しめる文化芸術	それぞれの役割を果たしている（協働）	心豊かな生活と活力あるまちづくり		
	○				
総合評価	目的の達成	参加人数	継続性 発展性	参加者の声	条例計画
	3	3	3	2	3
振興委員会コメント	活動を周知するよい機会。PR方法一考				
庁内委員会コメント	地域住民の主体的な文化芸術活動を今後もサポートする。				

## 【アンケート自由記入欄など】

- ・公開時期を10月ではなく、6月もしくは7月といった上半期に希望。
- ・この見学で入会者があり、ありがたい取組みです。
- ・楽器演奏を通して音楽に今興味を持ってもらう良い機会だと思う。

所見	③水谷文化祭 ・公民館利用団体・サークル、各種定位団体の活動成果の発表や、誰もが気軽に参加できる多彩な催し物をとおして、地域住民相互の交流と親睦を深めることを目的とする※ 対象：市民一般 ・地域の学校、幼稚園・保育所等の参加・協力については、富士見れんげ子ども園・みずほ台小学校の舞台発表のほか、本郷中学校（美術部）にも、舞台用横看板を新たに作っていただくなど、広がりをみせた。 ・模擬店の配置、駐輪場等のレイアウトを変更し導線や安全性の確保に努めた。 ・雨天となったこともあり、参加者が減少した。 ・展示について、レイアウトが固定化。展示方法、配置等の見直しが必要では。 ・総務委員会（公民館企画運営委員会）を主導とした新たなアイデアの創出。				
事業分類	文化祭・芸術祭	事業決算額	・公費6,000円 ・その他は実行委員会予算による		
参加人数	1,500人	前年度参加者	2,500人		
評価（条例）	主体的に取り組む	心豊かな生活に繋げる	活力ある地域社会の実現		
	○	○	○		
評価（計画）	身近に親しめる文化芸術	それぞれの役割を果たしている（協働）	心豊かな生活と活力あるまちづくり		
	○	○			
総合評価	目的の達成	参加人数	継続性発展性	参加者の声	条例計画
	2	2	1	2	1
振興委員会コメント	発表の場があるのは大切と考える。地域性のある企画を望む。				
庁内委員会コメント	地域住民の主体的な文化芸術活動を今後もサポートする。				

## 【アンケート自由記入欄など】

- ・多くの市民の参加・協力を得ながら、開催できている。
- ・模擬店の配置、駐輪場等のレイアウト変更は概ね良かった。
- ・より団体間の交流が深まるような工夫が必要だと思えます。
- ・本校児童がとても良い経験をさせていただきました。地域に根付いた文化祭で皆さんの心が豊かになっていくことを願います。

所見	④水谷親子劇場 【平成27年度から廃止】 多彩な子育て支援事業の一つとして実施してきたが、一定の目標は達しており、全体の事業展開や予算等の関係から廃止した。				
事業分類	公演		事業決算額		
参加人数			前年度参加者	56人	
評価（条例）	主体的に取り組む		心豊かな生活に繋げる		活力ある地域社会の実現
	—				
評価（計画）	身近に親しめる文化芸術		それぞれの役割を果たしている（協働）		心豊かな生活と活力あるまちづくり
総合評価	目的の達成	参加人数	継続性 発展性	参加者の声	条例 計画
振興委員会 コメント	事業復活の要望は出ていないか。 文化芸術、子どもの創造を高める活動。				
庁内委員会 コメント	地域住民の主体的な文化芸術活動を今後もサポートする。				

## 【アンケート自由記入欄など】

--

事業名	公民館学級講座等開催事業		
事業概要	①熟年学級(吹奏楽演奏) ②音楽の夕べ ③水谷東文化祭		
計画位置づけ	⑥公民館や交流センター、 資料館、図書館などを活か した地域での文化芸術活動 の充実	⑦生涯学習と連携した文化 芸術の振興	
対象	水谷東地区一般市民（熟年学級は60歳以上）		
開催日時	①熟年学級(吹奏楽演奏) 10月8日(木) 10時～正午 ②音楽の夕べ 12月5日(土) 16時～17時 ③水谷東文化祭 11月22日(日)～23日(月祝日)		
会場	水谷東公民館		
講師・出演者	入間東部消防組合音楽隊 他		
参加費		募集人数	特になし
周知方法	チラシ		その他

## 【目標】

全体目標	水谷東地域において住民交流と学習及び文化の醸成を図る。		
事業分類	コンサート		文化祭・芸術祭
事業予算	30,000円		
継続性	事業種別	継続年数	
	継続事業	6年目以上	
	平成27年	平成28年	平成29年
	平成27年	平成28年	平成29年
	実施	実施	実施
	実施	実施	実施

所見	①熟年学級(吹奏楽演奏) 60歳以上の高齢者を対象にした全体学習会の一コマとして消防音楽隊による吹奏楽演奏を毎年行っている。公開講座として学級生以外の一般市民も対象に開催し、生の演奏を聴くことができる機会として好評を得ている。				
事業分類	コンサート		事業決算額	0円	
参加人数	51人		前年度参加者	53人	
評価(条例)	主体的に取り組む	心豊かな生活に繋げる		活力ある地域社会の実現	
		○		○	
評価(計画)	身近に親しめる文化芸術	それぞれの役割を果たしている(協働)		心豊かな生活と活力あるまちづくり	
	○			○	
総合評価	目的の達成	参加人数	継続性 発展性	参加者の声	条例 計画
	1	2	1	1	1
振興委員会 コメント	活力ある地域社会、参加者も多い。				
庁内委員会 コメント	市民が身近に楽しめる鑑賞機会の提供の場である。				

## 【アンケート自由記入欄など】

--



所見	<p>②音楽の夕べ          音楽の夕べは、年末のひととき演奏会を開催し、地域住民に生で聴く音楽の良さ、素晴らしさに触れてもらう機会として定着している。平成27年度は、マリンバの生演奏を心ゆくまで楽しんでもらった。</p>				
事業分類	コンサート	事業決算額	30,000円		
参加人数	92人	前年度参加者	87人		
評価（条例）	主体的に取り組む	心豊かな生活に繋げる	活力ある地域社会の実現		
		○	○		
評価（計画）	身近に親しめる文化芸術	それぞれの役割を果たしている（協働）	心豊かな生活と活力あるまちづくり		
	○		○		
総合評価	目的の達成	参加人数	継続性 発展性	参加者の声	条例 計画
	1	1	1	1	1
振興委員会 コメント	身近に親しめる文化芸術である。				
庁内委員会 コメント	地域住民が身近に楽しめる鑑賞機会の提供の場である。				

## 【アンケート自由記入欄など】

--

所見	③水谷東文化祭 公民館を利用している団体・サークルの一年間の活動成果を発表する場として定着し、大変歴史のある文化祭となっている。また地域の方々との交流の場ともなっており、公民館を核とした地域での文化芸術活動の充実を図っている。				
事業分類	文化祭・芸術祭	事業決算額	0円		
参加人数	2日間延べ1,200人	前年度参加者	2日間延べ1,300人		
評価（条例）	主体的に取り組む	心豊かな生活に繋げる	活力ある地域社会の実現		
	○	○			
評価（計画）	身近に親しめる文化芸術	それぞれの役割を果たしている（協働）	心豊かな生活と活力あるまちづくり		
	○	○	○		
総合評価	目的の達成	参加人数	継続性 発展性	参加者の声	条例 計画
	1	1	1	2	2
振興委員会 コメント	発表の場があるのは大切と考える。 出展者が身近なので楽しめる。				
庁内委員会 コメント	地域住民の主体的な文化芸術活動を今後もサポートする。				

## 【アンケート自由記入欄など】

--

事業名	公民館学級講座等開催事業		
事業概要	南畑ふれあい劇場 南畑お月見一座の新作公演 公民館主催ではあるが、準備から当日の運営までのそのほとんどを出演団体が自主的に実施している。		
計画位置づけ	①文化芸術に親しむための市民の創造活動の促進	⑥公民館や交流センター、資料館、図書館などを活かした地域での文化芸術活動の充実	⑦生涯学習と連携した文化芸術の振興
	⑧参加・発表の機会の充実	⑨多様な分野との連携	⑩鑑賞機会の充実
	⑬豊かな文化芸術活動が持続できる環境づくり		
対象	一般市民		
開催日時	平成28年2月13日(土)		
会場	南畑公民館多目的ホール		
講師・出演者	南畑お月見一座		
参加費	無料	募集人数	150人
周知方法	広報ふじみ		ホームページ
	チラシ		その他

## 【目標】

全体目標	公民館を活かした地域での文化芸術活動の充実。		
事業分類	演劇		
事業予算	10,000円		
継続性	事業種別	継続年数	
	継続事業	6年目以上	
	平成27年	平成28年	平成29年
	平成27年	平成28年	平成29年
	継続実施	継続実施	継続実施
	継続実施	継続実施	継続実施

所見	<p>南畑ふれあい劇場は、地元劇団『南畑お月見一座』の新作劇初公演の場として毎年2月に開催しています。公民館で身近に演劇を見る楽しさを味わい、あわせて劇を通して地域の課題や現状などをみんなで考えようという趣旨で始めた創作劇の公演です。</p> <p>何と言っても素人による手作りの演劇が魅力で、失敗もありますが真面目さと滑稽さが会場に伝わって、今では地域の楽しみの一つとして定着しています。今回のテーマは、誰もが知っている日本のおとぎ話。でも、一座が演じるとなんだかちょっとおかしいぞ…！？小さな子から観客歴の長いベテランのかたまでいる満員御礼の会場からは、大きな笑いと、暖かでちょっと切ない気持ちが溢れていました。</p>				
事業分類	演劇	事業決算額	10,000円		
参加人数	約140人	前年度参加者	約140人		
評価（条例）	主体的に取り組む	心豊かな生活に繋げる	活力ある地域社会の実現		
	1	1	1		
評価（計画）	身近に親しめる文化芸術	それぞれの役割を果たしている（協働）	心豊かな生活と活力あるまちづくり		
	1	1	1		
総合評価	目的の達成	参加人数	継続性発展性	参加者の声	条例計画
	1	2	1	1	1
振興委員会コメント	地域市民団体の自主的な公演を公民館が支える仕組みはとても大切と考える。				
庁内委員会コメント	地域住民の主体的な文化芸術活動を今後もサポートする。				

## 【アンケート自由記入欄など】

## 【感想】

- ・以前より若い人たちも参加するようになったので、今までより大変よい作品になったと思います。毎年楽しみにしています。
  - ・この地に生まれ育って良かったと思いました。これからも南畑の地を盛り上げていきましょう。
  - ・衣装が良かったです！ビデオ上映もあり、新しい取り組みが素晴らしい。
  - ・誰もが知っている昔話を今風にアレンジしたり、ダジャレ等もたくさんあって楽しかったです。
  - ・難しいかもしれないが、後ろの人にも見えるような配置とかになったらなお嬉しい。
  - ・毎回レベルアップで楽しく見せていただきました。お疲れ様でした。
  - ・今年のテーマはおもしろかった。ビデオでの入りがユニークでした。
  - ・今回のビデオとのコラボのように新しい発見をしてほしい。
- 【取り上げてほしいテーマ】
- ・最近多い詐欺、騙される人が1人でも減ってほしい。
  - ・家庭、友だち、近所の人等身近な人との関わりの素敵さ。
  - ・笑いのあるもの。老々介護。
  - ・不法投棄、粗大ゴミ、たばこの吸い殻ポイ捨て、ペットボトル道端にポイ捨て等を何気なく面白くやってはどうかと思います。

事業名	水子貝塚公園運営事業		
事業概要	縄文の森コンサート 水子貝塚公園の展示館を会場に年1回開催。身近に楽しめるコンサートとして、楽器の和洋を問わずに、1時間程度の演奏会を実施する。		
計画位置づけ	⑥公民館や交流センター、資料館、図書館などを活かした地域での文化芸術活動の充実	⑪鑑賞機会の充実	
対象	一般		
開催日時	11月8日(日)		
会場	水子貝塚公園内		
講師・出演者	中村 友美 氏		
参加費	無料	募集人数	150人
周知方法	広報ふじみ		ホームページ
	チラシ		

## 【目標】

全体目標	歴史公園にふさわしい伝統芸能や楽曲を直に見聞きすることで、水子貝塚公園に親んでもらう機会とする。			
事業分類	コンサート			
事業予算	20,000円			
継続性	事業種別	継続年数		
	継続事業	6年目以上		
	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
	実施	継続実施	継続実施	継続実施

所見	<p>中村友美 弾き語りコンサート          当日、雨天のため公園に人影がなく心配であったが、時間になるとコンサート目的の聴衆が集まった。          キーボードを弾きながらのオリジナルソング、カバー曲の熱唱を楽しんだ。合間にご自身の最近の出来事の語りか。          みんなで歌いましょうコーナーは「千の風になって」          初めて会った中村さんに、おしまいに温かい強力なファンが誕生していた。          展示館のプロジェクター大画面では公園PRを兼ね、四季折々の風景、花を写した。</p>				
事業分類	コンサート	事業決算額	20,000円		
参加人数	90人	前年度参加者	120人		
評価（条例）	主体的に取り組む	心豊かな生活に繋げる	活力ある地域社会の実現		
		○	○		
評価（計画）	身近に親しめる文化芸術	それぞれの役割を果たしている（協働）	心豊かな生活と活力あるまちづくり		
	○		○		
総合評価	目的の達成	参加人数	継続性 発展性	参加者の声	条例計画
	2	1	1	1	2
振興委員会コメント	施設の特性を生かすことができる事業ではないかと考える。野外コンサート化するのも楽しいかと思った。				
庁内委員会コメント	市民が身近に楽しめる鑑賞機会の提供の場である。				

## 【アンケート自由記入欄など】

<ul style="list-style-type: none"> <li>・声がとても澄んでいて心が洗われるようでした。私の好みの曲ばかりでした。感動してアンコールの曲では涙が出てしまいました。</li> <li>・きれいな素敵な声と可愛い元気を頂き、心がなごみました。初めて聞かせて頂き、心静かに、映像も良かったです。</li> <li>・さわやかな歌声、心が洗われました。頑張ってくださいね。</li> <li>・声がキレイすぎ。聞き惚れました。</li> <li>・歌も声もとっても素晴らしかった。</li> <li>・入場無料がいい。</li> <li>・生演奏がいいんです。元気をもらいました。</li> <li>・（プロジェクターの）画像も季節ごと楽しみました。</li> <li>・カバー曲「川の流れるように」が、本人の歌になっていて良かった。「The Rose」は英語単語でしか意味がとれずもったいないと思いました。</li> </ul>
---

事業名	難波田城公園運営事業		
事業概要	古民家コンサート 難波田城公園の古民家を会場に年1回開催。身近に楽しめるコンサートとして、楽器の和洋を問わずに、30～40分の演奏会を実施する。		
計画位置づけ	⑥公民館や交流センター、資料館、図書館などを活かした地域での文化芸術活動の充実	⑪鑑賞機会の充実	
対象	一般		
開催日時	10月17日（土）		
会場	難波城公園古民家ゾーン		
講師・出演者	アンサンブル・ラ・レゾナンス		
参加費	無料	募集人数	100人
周知方法	広報ふじみ		ホームページ
	その他		

## 【目標】

全体目標	歴史公園にふさわしい伝統芸能や楽曲を直に見聞きすることで、難波田城公園に親んでもらう機会とする。			
事業分類	コンサート			
事業予算	20,000円（難波田城公園活用事業委託費から、委託先が支出）			
継続性	事業種別	継続年数		
	継続事業	6年目以上		
	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
	実施	継続実施	継続実施	継続実施

所見	例年は単独事業だが、27年度は「秋のなんばったまつり」のひとつのコーナーとして実施した。 アンサンブル・ラ・レゾナンスによるフルート演奏				
事業分類	コンサート	事業決算額	20000円		
参加人数	80人	前年度参加者	60人		
評価（条例）	主体的に取り組む	心豊かな生活に繋げる	活力ある地域社会の実現		
	○	○	○		
評価（計画）	身近に親しめる文化芸術	それぞれの役割を果たしている（協働）	心豊かな生活と活力あるまちづくり		
	○	○	○		
総合評価	目的の達成	参加人数	継続性 発展性	参加者の声	条例 計画
	1	1	1	-	1
振興委員会 コメント	古民家を使って、良い雰囲気でも演奏を聴ける良いチャンスだと思う。2回くらいあってもよいのでは。				
庁内委員会 コメント	市民が身近に楽しめる鑑賞機会の提供の場である。				

## 【アンケート自由記入欄など】

- フルートの音色が古民家にあっていた
- 屋外（古民家前庭）だったので音が拡散してしまった



事業名	音楽会・芸術鑑賞教室事業		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・校内音楽会</li> <li>・市内音楽会</li> <li>・芸術鑑賞教室</li> </ul>		
計画位置づけ	⑧参加・発表の機会の充実	⑩子どもたちが学びの場で文化芸術にふれあう活動の推進	⑪鑑賞機会の充実
対象	小・中・特別支援学校児童・生徒		
開催日時	各校の開催日		
会場	各小・中・特別支援学校		
講師・出演者			
参加費		募集人数	
周知方法	その他		

## 【目標】

全体目標	児童生徒を対象に、音楽や芸術に親しむため、自ら参加し、発表する場や鑑賞する機会を設ける。			
事業分類	合唱		ステージ発表	
事業予算				
継続性	事業種別	継続年数		
	継続事業	6年目以上		
	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
	継続実施	継続実施	継続実施	継続実施

## 【事業】

## 学校教育課

所見	<p>○音楽会・合唱祭に向けて、長期間、主体的に練習を重ねることで、児童生徒個々の技能の向上が図られた。</p> <p>○音楽会・合唱祭を通して、児童一人一人が協力し、集団で一つのものを作り上げる大切さを学ぶことができた。</p> <p>○市内音楽会では、各学校の代表児童（4年生）がキラリふじみに集まり、音楽を通して他校との交流を図ることができた。</p> <p>○市内小学校の児童を対象にした音楽鑑賞教室を開催し、音楽を愛好する心情や感性を育てることができた。</p>				
事業分類	合唱・ステージ発表	事業決算額	0円		
参加人数	全児童・生徒	前年度参加者	全児童・生徒		
評価（条例）	主体的に取り組む	心豊かな生活に繋げる	活力ある地域社会の実現		
	○	○			
評価（計画）	身近に親しめる文化芸術	それぞれの役割を果たしている（協働）	心豊かな生活と活力あるまちづくり		
	○				
総合評価	目的の達成	参加人数	継続性 発展性	参加者の声	条例計画
	1	1	1	1	1
振興委員会コメント	市内の子どもたちがホールを使う機会となっている。恵まれた環境で発表できるとともにホールを使うマナーを自然と学ぶことができてよい。				
庁内委員会コメント	子どもたちが学びの場で文化芸術にふれあう場として、今後も継続する。				

## 【アンケート自由記入欄など】

--

事業名	図書館運営事業		
事業概要	(1) おはなし会…図書館スタッフ・ボランティアによる絵本の読み聞かせやストーリーテリング (2) 映画会…名作映画会、こどもえいがかいの開催 (3) ブックトーク…市内中学校に赴き、様々な本の紹介を行う		
計画位置づけ	②未来にはばたく子どもへの文化芸術活動の充実	⑥公民館や交流センター、資料館、図書館などを活かした地域での文化芸術活動の充実	⑪鑑賞機会の充実
対象	図書館利用者		
開催日時	—		
会場	中央図書館・ふじみ野分館・鶴瀬西分館		
講師・出演者	図書館スタッフ・ボランティア		
参加費	無料	募集人数	—
周知方法	広報ふじみ		チラシ
	その他		

## 【目標】

全体目標	図書館利用のきっかけ、図書館利用の増加につなげる。また、子どもが本に親しむ機会を広げ、読書を通して成長を支える。		
事業分類	その他		
事業予算			
継続性	事業種別	継続年数	
	継続事業	6年目以上	
	平成27年	平成28年	平成29年
	継続実施	継続実施	継続実施

## 【事業】

## 生涯学習課

所見	定例的におはなし会・映画会等を実施し、図書館の利用促進を図るとともに、読書や鑑賞の機会を提供している。				
	◎参加人数（H27実績） （1）おはなし会 中央図書館：973人（47回）、ふじみ野分館：701人（31回） 鶴瀬西分館：516人（46回） （2）映画会 中央図書館：1,297人（47回）、ふじみ野分館：139人（12回） 鶴瀬西分館：230人（12回）				
事業分類	その他	事業決算額			
参加人数		前年度参加者			
評価（条例）	主体的に取り組む	心豊かな生活に繋げる		活力ある地域社会の実現	
		○			
評価（計画）	身近に親しめる文化芸術	それぞれの役割を果たしている（協働）		心豊かな生活と活力あるまちづくり	
	○				
総合評価	目的の達成	参加人数	継続性 発展性	参加者の声	条例 計画
	2	2	1		3
振興委員会 コメント	図書資料・映画資料を使った文化芸術の振興を担っている。大いに続けてほしい。				
庁内委員会 コメント	幅広い世代の市民に文化芸術鑑賞機会の場を提供している。				

## 【アンケート自由記入欄など】

--

事業名	市民文化会館自主事業（鑑賞型事業）		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・キラリふじみ・レパートリー『絵のない絵本』</li> <li>・キラリ☆風流寄席～“抱腹絶倒”笑いのフルコース～</li> <li>・演劇集団円 橋爪功・夏の夜の朗読</li> <li>・キラリふじみ・レパートリー新作『田上豊新作』</li> <li>・万作の会 狂言公演</li> <li>・キラリふじみ・レパートリー新作 日韓共同制作『颱風奇譚』</li> <li>・二兎社『書く女』</li> <li>・キラリふじみ・コンサートシリーズ ニューイヤーコンサート2016 『トッパンホール アンサンブル公演 atキラリ☆ふじみ』</li> <li>・キラリふじみ・コンサートシリーズ 矢野誠コンサート</li> <li>・キラリ☆かげき団 第10回公演</li> </ul>		
計画位置づけ	⑤キラリ☆ふじみでの創造と発信	⑪鑑賞機会の充実	⑮情報ネットワーク・広報の充実
	⑩指導者の確保・育成、アーティストの活用		
対象			
開催日時			
会場	キラリふじみ メインホール、マルチホールほか		
講師・出演者			
参加費		募集人数	
周知方法	広報ふじみ		ホームページ
	チラシ		twitter

## 【目標】

全体目標	オリジナリティ溢れる地域の芸術文化活動を振興する中核的な劇場としての機能と役割の確立にむけて、鑑賞型事業では、芸術監督とアソシエイトアーティストが中心となり制作したレパートリー作品をはじめ、他の公立劇場や芸術団体と連携して制作した舞台作品、さらに、国内外で生まれたすぐれたレパートリー作品を招聘するなど、地域の観客に幅広い鑑賞機会を提供する。			
事業分類	演劇		公演	
事業予算				
継続性	事業種別	継続年数		
	継続事業			
	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
	実施	継続実施	継続実施	継続実施

## 【事業】

## キラリふじみ（自主事業）

所見	オリジナリティ溢れる地域の芸術文化活動を振興する中核的な劇場としての機能と役割の確立にむけて、鑑賞型事業では、芸術監督とアソシエイトアーティストが中心となり制作したレパートリー作品をはじめ、他の公立劇場や芸術団体と連携して制作した舞台作品、さらに、国内外で生まれたすぐれたレパートリー作品を招聘するなど、地域の観客に幅広い鑑賞機会を提供することができた。特に他地域の公立劇場と連携したレパートリー『絵のない絵本』は宮崎・東京（国立）で公演を行った。また、レパートリー新作『颱風奇譚』では韓国の公立劇場と共同制作を行い、レパートリー作品を海外に発信することができた。				
事業分類	公演	事業決算額			
参加人数			前年度参加者		
評価（条例）	主体的に取り組む	心豊かな生活に繋げる		活力ある地域社会の実現	
	○	○		○	
評価（計画）	身近に親しめる文化芸術	それぞれの役割を果たしている（協働）		心豊かな生活と活力あるまちづくり	
	○			○	
総合評価	目的の達成	参加人数	継続性 発展性	参加者の声	条例 計画
	1	2	1	1	1
振興委員会 コメント	プロの方がやられるので非常に質が高く、楽しむと同時に考えさせられることが多い。恒例になっているものも多くてよい。				
庁内委員会 コメント	優れた文化芸術作品の提供の場である。				

## 【アンケート自由記入欄など】

<p>◆とても前衛的なダンスで魅了されました。みなさんとともに身体的に鍛えられてしなやかで力強い表現力。あたらしい発見でした。ハエの方楽しかったです。</p> <p>◆観にこられてすごくよかったです。絵のない絵本の意味が良く分からなくても、一場面一場面どれもがステキでした。アンデルセンを読みふけりたくなりました。</p> <p>◆とても良かったです。幻想的で美しく、ユーモラスで力強く…そのような様々な要素がちりばめられて、ひき込まれました。</p> <p>◆楽しく、面白く、考えさせられる公演でした。共同制作の作品の良さを楽しめたと思います。</p> <p>◆とっても良かったです。演出が光っていた。韓国と合同であることが何倍にも面白くしている気がしました。いくつかの例外（ロイヤルシェイクスピアの来日公演の『真夏の夜の夢』・多田さんのロミジュリなど）を除いて、他のシェイクスピア作品はとくに好きではないのですが、また例外ふえました。もう、他のテンペストはみなくていいかも。</p> <p>◆大変楽しい会でした。萬斎さんの解説もとても分かりやすく見所をお話しして下さったと思います。初めての方もとても楽しめたのではないのでしょうか。狂言の演目はとても面白くたくさん笑わせて頂きました。おめでたい曲でもあり、ちょっと年の初めも感じられますね。この時期にとってもふさわしい楽しい演目だったと思います。ぜひ、来年以降もまた開催して下さい。楽しみにしています。</p>
--

事業名	市民文化会館自主事業（参加型事業）		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・こどもステーション☆キラリ</li> <li>・キラリふじみのアトリエ</li> <li>・小中学校や県立高校へのアウトリーチワークショップ（演劇・ダンス・音楽・伝統芸能）</li> <li>・キラリふじみ・ワークショップ『ツナがる演劇。～中高生の最初の一步～』</li> <li>・キラリふじみ・ワークショップ『待のフロッタージュ-ふじみのかたち-（仮）』</li> <li>・キラリふじみ・フォーラム</li> <li>・キラリふじみ・ワークショップ 夏休みこども劇場『えんげきをつくろう』</li> <li>・スタインウェイ演奏体験&amp;観覧</li> <li>・キラリふじみ『サーカス・バザール』</li> <li>・私の子供=舞踊団</li> <li>・キラリ☆ダンスフェスティバルvol13</li> <li>・第14回キラリ☆新春邦楽演奏会</li> </ul>		
計画位置づけ	⑤キラリ☆ふじみでの創造と発信	⑪鑑賞機会の充実	⑱指導者の確保・育成、アーティストの活用
対象			
開催日時			
会場	キラリふじみ メインホール、マルチホールほか		
講師・出演者			
参加費		募集人数	
周知方法	広報ふじみ		ホームページ
	チラシ		twitter

## 【目標】

全体目標	オリジナリティ溢れる地域の芸術文化活動を振興する中核的な劇場としての機能と役割の確立にむけて、参加型事業では、芸術監督やアソシエイトアーティストらが中心となり展開する、幅広い世代を対象にしたワークショップや市民とアーティストが協働した作品創造、市内小中学校等へのアウトリーチ、市民や関係機関と連携した幅広い市民が参加し交流する事業を実施する。			
事業分類	その他			
事業予算				
継続性	事業種別	継続年数		
	継続事業	6年目以上		
	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
	実施	継続実施	継続実施	継続実施

所見	<p>オリジナリティ溢れる地域の芸術文化活動を振興する中核的な劇場としての機能と役割の確立にむけて、参加型事業では、芸術監督やアソシエイトアーティストらが中心となり展開する、幅広い世代を対象にしたワークショップや市民とアーティストが協働した作品創造、市内小中学校等へのアウトリーチ、市民や関係機関と連携した幅広い市民が参加し交流する事業を実施できた。中でも、これまでの狂言に加え、能楽ワークショップや、富士見のまち、ひとに焦点をあてた映像ワークショップなど新たな事業にも取り組むことができた。</p>				
事業分類	その他		事業決算額		
参加人数			前年度参加者		
評価（条例）	主体的に取り組む		心豊かな生活に繋げる		活力ある地域社会の実現
	○		○		○
評価（計画）	身近に親しめる文化芸術		それぞれの役割を果たしている（協働）		心豊かな生活と活力あるまちづくり
	○		○		○
総合評価	目的の達成	参加人数	継続性 発展性	参加者の声	条例 計画
	1	2	1	1	1
振興委員会 コメント	この事業はたいへん効果的であると思う。継続実施を希望している。				
庁内委員会 コメント	市民が身近に文化芸術に親しめる機会を数多く提供している。				

## 【アンケート自由記入欄など】

◆リーディングがどんな物であるか、この公演で知りました。声だけの劇、帰って大変だと思いました。肩に力が入らない平常的なセリフ回しが、淡々としたセリフ回しが、心地よいとも知りました。これからもご活躍を。皆様ありがとうございました。

◆「朗読劇」には地味なイメージがあり、見る気がこれまでなかったが、「こんなにも迫力があるものか」と印象が大きく変わった。機会があればまた見に来たい。

◆リーディング劇を初めて観ました。目を閉じて聞いていると昔、ラジオから流れてきたドラマを思い出しました。なかなか楽しいものですね。セリフを見ながら文字を読まずに語るのは難しいでしょうね。私もチャレンジしたくなりました。皆さん熱演されていてとてもよかったです。

◆邦楽演奏会はじめて鑑賞させていただきました。みなさんの日頃の研鑽の様子がよくわかり豊かなひとときを、新春にふさわしいひとときをおくらせていただきました。

◆司会の方が邦楽演奏会にふさわしく落ち着いたことばはこびでとてもよかったです。休憩時間の抹茶の接待も来年も楽しみにしたいです

◆今回お琴の演奏が聴きたくて来ました。色々な演奏が聴けて良かったです。和楽器を習いたくなりました



事業名	市民文化会館自主事業（情報発信事業）		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・キラリ☆ふじみ年間事業プログラム冊子の発行</li> <li>・キラリ☆ふじみ事業情報誌「HOTキラリ」の発行</li> <li>・キラリカレンダーの発行</li> <li>・ダイレクトメールの発送</li> <li>・広報ふじみへの情報掲載</li> <li>・市内及び近隣公共施設、全国の主要公立文化施設、マスコミ等へのチラシや企画書等の設置及び配布</li> </ul>		
計画位置づけ	⑤キラリ☆ふじみでの創造と発信	⑬情報ネットワーク・広報の充実	⑳参加しやすい環境づくり
対象			
開催日時			
会場	キラリふじみ メインホール、マルチホールほか		
講師・出演者			
参加費		募集人数	
周知方法	広報ふじみ		ホームページ
	チラシ		twitter

## 【目標】

全体目標	当館の活動を広範囲に周知し、観客や参加者の拡大を図るため、様々な手法を用いて情報発信を行う。			
事業分類	その他			
事業予算				
継続性	事業種別	継続年数		
	継続事業	6年目以上		
	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
	実施	継続実施	継続実施	継続実施

## 【事業】

キラリふじみ（自主事業）

所見	当館の活動を広範囲に周知し、観客や参加者の拡大を図るため、様々な手法を用いて情報発信を行うことができた。 中でも、キラリふじみ独自で運営するホームページでは、基本的な公演情報だけでなく、関連するアーティストのインタビュー動画や、ワークショップ実施のレポートなどを公開した。ツイッターでは、当日券や最寄駅からの交通案内等、公演直前に必要となる細やかな情報を提供した。				
事業分類	その他	事業決算額			
参加人数			前年度参加者		
評価（条例）	主体的に取り組む	心豊かな生活に繋げる		活力ある地域社会の実現	
	○	○		○	
評価（計画）	身近に親しめる文化芸術	それぞれの役割を果たしている（協働）		心豊かな生活と活力あるまちづくり	
	○			○	
総合評価	目的の達成	参加人数	継続性 発展性	参加者の声	条例 計画
	1	2	1	1	1
振興委員会 コメント	各地の文化会館の事業を見るとき、キラリは独自の事業を創っていると 思うだけに市民へのPRをさらに近めていくことが必要ではないか。				
庁内委員会 コメント	市の文化芸術発信の場として今後の活動にも期待したい。				

## 【アンケート自由記入欄など】

--